

竹田

広報

Taketa Public Relations

1

2014 No.106



第15回市長旗争奪竹田名水少→
年剣道大会・第49回岡城旗争
奪少年剣道大会 (H25.12.14・
竹田小学校体育館)



↑廣瀬武夫杯争奪少年柔道大会
(H25.11.24・竹田高校体育館)

きらきらと輝く竹田の子どもたち

未来に向かって「飛躍」の年に!

昨年秋から年末にかけて、市内各地域では子どもたちの様々なスポーツ大会が開催されました。きらきらと輝く瞳と汗。未来を担う竹田の子どもたちの健やかな成長を願っています。



「第40回竹田市少年少女駅伝ロードレース大会」が昨年12月7日、総合運動公園周回コースで開催。市内12小学校から男子10チーム、女子8チームの駅伝と、5・6年男女の部門のロードレースで、合計291名が健脚を競いました。

「現在地に新築。体育センターは復旧」

被災直後から文化会館再生のあり方が議論された。

再生には国の支援も受けられるが、期限がないわけではない。どう決断するべきか、待ったなしの状況まで議論を重ね、市民の皆さんの声をしっかり受け止めて、ここに決断させていただいた。

結論から申し上げれば、「現在地に新築する」ということ。体育センターは現在の建物を復旧して利用することである。

□市民の願いを汲み上げて

文化会館は過去3度水害に見舞われている。建てられてからすでに40年が経過している。何もなければ、修繕費は嵩むが、財務省が示す公共施設の耐用年数「50年」まであと10年となっていた。

しかし、今回は被害が甚大であったし、異常気象が続発する傾向にあることから、当初は「あの場所での再建はもう無理」というのが大方の意見だった。加えて、アスベストの被害も想定されることから、「もう壊してしまって久住のサンホールを使うことにしたい」「総合運動公園に新設したらどうか」という意見が多かった。ところが、専門家や大分県の取り組み、さらには地元の方から、「阿蔵新橋を撤去して、河川の防護壁を高めれば安全が保障される」となって、新たな選択肢に期待が高まった。「ならば現在地で、あの建物を古いままに修復したい」「安全ならば懐かしい場所なので、あそこで新築しよう」という意見が出始めた。

結果的に4つの選択肢が生まれたわけであるが、TOP懇談会やアンケート調査、そしてシンポジウムやハガキ・アンケートを分析して、

「民意はここにある」と結論づけさせていただいたのが、「現在地での新築」である。

□土地の安全と財政を守る

市民の皆さんが心配している一番の課題は、「水害に対する安全性」と「財政への不安」であった。

当然のことであろう。水害に対しては「昨年のような状況にも耐えられる」河川対策が大分県の取り組みで始まっている。加えて、原因となった流木被害を予防するために上流域の杉・ヒノキの伐採作業を始めた。災害に強い森づくりである。そして、早ければ5年以内に待望の玉来ダムが完成し、その前段として上流部にスリットダムが2基建設される予定であるから安全性はさらに高まることになろう。

一方、財政の課題であるが、基本的な建築費を抑制し、さらに国の補助制度（社会資本整備総合交付金）の導入で40パーセントの補助金を獲得する。この上に、公立社会教育施設災害復旧事業補助金や保険金、寄付金などを充当すると一般財源の持ち出しは、当初1億7千万円で済むということになる。



この40パーセントの交付金大きい。およそ8億円が補助金としてもらえるから、相当に有利な状況が生まれることになる。2月には計画認定をもらう段取りだ。

過去最高の88億円という基金（預貯金等）があることも、財政不安を和らげてくれる。

□未来に夢を抱いて決断

『現在地で新築、体育センターは復旧』という方向が民意であろうと判断させていただいたが、もちろん、すべての皆さんから賛成の声がいただけるとは思っていない。

「高齢化が進んで、人口も少なくなるから建て替える必要はない」とする意見も少数だがあった。「中心部だけにお金を使わずに、久住のサンホールを使えばいい。周辺部の復興を考えるべきだ」という声も出た。

しかし、私はこう思う。「この竹田市に生まれ、このまちに暮らせて幸せだと思えることが大切ではないか。小さいまちだけれど、他の地域にはない伝統や文化がある。誇りを持って生きていける竹田市でありたい。未来を生きる子どもたちが、何もないまちだと嘆くように

あつてはならない」と。そして同時に、「どんな楽しみな舞台を準備できるか」を考えることが最も大切だと思う。従来のレベルの利用価値しか生み出せないのなら、新築の価値は半減するだろう。重要なことは、市民の皆さんに想像以上の楽しみを味わっていただき、他の地域からも集客できる企画力を備えることだと痛感する。私の決断を導いたもの、それはそこから生み出せる力の価値だ。

水害を受けたけれど、「だからこそ、より夢のある作業に着手できる」という発想、つまりビルドバック・ベター、より良き復興を成し遂げることが今を生きる私たちの使命ではないか。

20年前、7人で久住高原に立った和太鼓集団のT.A.Oは、いまや50名のスタッフを抱え世界20か国で活躍し、550万人を超える観客動員数を記録した。コシノジュンコさんの衣装を身にまとい、舞台狭しと躍動する若者たち。その数は将来100名になるといふ。

「工夫の継続こそ可能性が宿る」と代表の藤高郁夫さんは話す。夢のある展開を信じて努力を続けることで可能性が広がるというのである。実践者ならではの哲学がそこにある。

まちな人の人生も同じだと、私はそう信じて疑わない。

竹田市 首藤 勝次



【写真】①水害直後の文化会館大ホール舞台。横転したグランドピアノは、濁流の凄まじさを物語る ②「7.12 竹田市豪雨災害」現場検証（阿蔵新橋周辺） ③たぎれん（瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール）出身者が聖地・文化会館の再建を願うコンサート開催 ④商工会議所青年部が復興を祈り『希望のホタル』を点灯 ⑤市民を対象に被災した文化会館の現状を知る「現地視察会」開催



市長コラム(号外)

畜産業に希望の光!竹田産ブランド化に向けて

「久住高原牛」を初出荷

久住高原で育った「おおいた豊後牛久住高原牛」の初出荷式が市内久住町のくじゅう高原ガンジーファームで行われました。地元が一枚岩となって「ブランド化」を宣伝し、畜産振興の推進につなげましょう。



↑久住高原で育てた「久住高原牛」をトラックの荷台に運ぶ

竹田市は、大分県内で黒毛和牛の生産頭数が最も多く、佐賀県や福岡県をはじめとするほぼ全国に肉用素牛（子牛）として出荷しています。しかし、肉牛については肥育農家が無く、竹田産の牛肉販売が行われておらず、ブランド化が計られていませんでした。

生産農家や農業団体、行政で組織する「竹田市肉用牛生産振興プロジェクト会議」では、地域で開催される「久住高原牛肉祭り」や「直入地域ふるさと振興祭」では市内の肥育施設から枝肉を買取り販売し、好評を博しているものの「どこで買えるのか」「どこで食べられるのか」という質問が長年寄せられていました。そこで元々ある黒毛和牛を生かした地域ブランド化を図るため、『肥育拠点施設の設置』と『竹田市和牛肉のブランド化の推進』の課題に取り組んできました。

和牛肉にこだわりを持つ、食肉業務用卸・小売会社の株式会社「まるひで」の企業参入により、広大な牧草地が広がる久住高原の地に肥育拠点施設の設置をいただき、県内有数の畜産団地が誕生。平成24年4月、「まるひで久住牧場」の牛舎に、



↑希望をのせて、初出荷のトラックを見送る関係者のみなさん



↑「空気のきれいな、広々とした大草原の中で健康的な牛が育ちます。」と語る株式会社「まるひで」小野社長

竹田産の肥育素牛（子牛）を導入し、初入荷が行われました。この牛が肉牛として仕上がったことから、昨年12月9日に「おおいた豊後牛久住高原牛」初出荷の日を迎えました。くじゅう高原ガンジー牧場を経営する、「まるひで」の小野秀幸社長は「赤身が多くて、旨味があるヘルシーさが特長。今後品質向上に向けて努力をしていきたい」と話しています。

「久住地域肉用牛ヘルパー組合」に 長崎・五島から視察研修

平成21年5月に「久住地域肉用牛ヘルパー組合」は、各農家の飼養管理に対応したきめ細やかな組織を目指し発足しました。

この組合は、肉用牛飼養農家の年中無休による加重労働を軽減し、心身の静養と後継者の確保及び福利増進を図ることにより、中・長期的に安定的な肉用牛経営を確立するため、ヘルパー事業の普及定着、及び円滑化を図ることを目的としています。

肉用牛のヘルパー組合は、大分県内にはこの「久住地域」のみ。また、順調な運営が進められていることから、植木三雄組



↑「五島地域雇用労力支援協議会」のみなさんに説明をする植木三雄組合長

合長は長崎県で開催された「肉用牛大学」の講師として招かれました。これがかきつかけとなり、長崎県五島においても「久住地域」を参考にし、「五島地域定休型牛ヘルパー組合」が今年4月の発足に向けて、現在準備を進めているそうです。

昨年12月9日、飼養農家の方を含む「五島地域雇用労力支援協議会」の9名が久住町へ研修に訪れ、植木組合長宅の牛舎でヘルパーの作業現場を視察しました。

牛飼経験のなかったヘルパー歴1年8か月の河野万里さん(60歳)は、何事も真面目に取り組まれ、今では組合員からの信頼も厚いそうです。

「組合員の方に安心してもらえるように、牛の体調に気を配るだけでなく、自らも健康でいなければと思うようになりまして」と話していました。

五島のみなさんは、ヘルパー事業の継続的な運営を行うためには、組合側と要員側の間に『信頼関係』を築くことの大切さを学んでいました。

なお、現在200頭規模の肥育拠点施設を平成26年中に600頭規模へと拡大することを予定しています。

ホテルなどが購入し、一枚岩になつて推進を図っていくことが一番大事です」とあいさつ。式典終了後、出荷する肉牛4頭が積み重ねられたトラックが出発しました。

肥育拠点施設の誕生により、肉用牛の生産振興と地域活性化、さらには、竹田市はもとより、大分県の「畜産振興」と「観光振興」にも貢献を果たしたいと考えています。

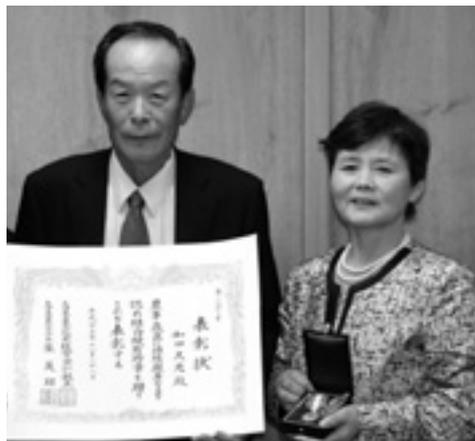
加藤至誠さん(栢木)が公益社団法人大日本山林会主催「全国林業経営推奨行事」において農林水産大臣賞を受賞しました。

また、加藤至誠さん・美恵子さんはご夫妻でも、日本農林漁業振興会主催「農林水産祭」参加表彰行事において、「日本農林漁業振興会会長賞」を受賞しました。長年の経験と確かな技術によって高品質、高収量の椎茸生産を行うほか、視察研修を受け入れるなど、椎茸生産者に広



↑加藤至誠さん・美恵子さんご夫妻

長年にわたる功績を讃えて



↑和田久光さん・京子さんご夫妻

く技術普及を図り、椎茸産業の振興に寄与されました。

和田久光さん(入田小高野)が公益社団法人大分県農事功績表彰・果樹部門において「緑白綬有功章」を受章しました。

重油ボイラーによるハウス加温、CA貯蔵などの長期貯蔵技術を活用してカボスの周年出荷技術を確立し、安定的なカボス経営を実現。また、県及び市のカボス生産出荷組合の役員を歴任し、生産振興に貢献しました。

【研修報告】姉妹都市締結記念まちづくり交流団

市民交流の新たな幕開け

昨年、大阪府茨木市と日本初となる『歴史文化姉妹都市』を結んだことを記念し、歴史・文化を基軸とした交流を深めようと『竹田市歴史文化まちづくり交流団』が「関西」と「東北」方面を訪問しました。「交流団」に参加した方々の感想をご紹介します。

歴史文化の「縁」を再認識

交流団長 阿南 哲也

朝来市、茨木市への交流団として参加し、両市の歴史ある史跡や文化、調印式・歓迎交流会に深い感動を覚えました。訪問



↑茨木市農業祭会場にて

した市役所の玄関先では市長を筆頭に職員が拍手のお出迎え。これこそが『おもてなし』の心だと感じました。

朝来市の全国一の山城遺跡で「国史跡竹田城跡」は、雨上がりの白雲に霞み、まさに「天空の城」日本のマチュピチュ、別名「虎臥城」でした。また、茨木市では中川家の菩提寺「梅林寺」へ。荘厳な佇まいの寺院で中川家との関わりや歴史を学び、川端康成文学館へと急ぐ。竹田との縁や、川端文学の素晴らしさを再認識。翌日、市立キリシタン遺物史料館へと向かい高山右近との関わりや、隠れ信徒の遺物を見て、足早に帰路へと向かう。素晴らしい交流の旅を終え、改めて竹田市の歴史と文化を再認識し、今後市発展の一助となるべく努力していきます。

歴史的「繋がり」を学ぶ訪問

(交流団員) 佐藤美智江

日本のマチュピチュと称される天空の城「竹田城跡」の景観に圧倒。雨上がりのぬかるんだ九十九折を絶え間なく降りる人と、擦れ違いながら登ること20分。縄張り（平面構造）の美しさが見事で、岡城跡より規模は小さいが大きくみえた。

15日朝、兵庫県朝来市役所玄関で大歓迎を受け会議室で竹田城跡の驚きの来訪者数を聞く。平成17年度1万2000人、平成24年度は、23万7638人と大幅増。要因は高倉健さん主演映画「あなたへ」のロケで全国区浮上。平成25年度は30万人超えの見込み。施設整備が追いつかないとのこと。

梅林寺では清秀公の墓参、ご任職のご高話、岡藩との深い繋がり。門徒の方からのげんざいのおもてなしは格別でした。川端康成文学館、キリシタン遺物史料館など歴史的繋がり、また共通点から紡いだ日本初歴史文化姉妹都市締結という歴史的瞬間に立会うこともでき、有意義な旅となりました。

「東北交流」有意義な旅に感謝

交流団長 竹下 尚利

仙台市到着後、仙台城訪問。晩翠先生の碑の前で荒城の月を合唱、手前みですが最高の出来。先生も心から喜んでいただけだと思います。その後、仙台市役所を表敬訪問。奥山市長から復興の取り組み、音楽姉妹都市との関係などお聞きし、雑談で66年前に土井晩翠先生にお会いした事を話すと、会場は一気に盛り上がりました。

翌日、南三陸町経由で平泉町入り。途中南三陸町防災対策庁舎跡を訪れ、最後の最後まで防災無線で住民に避難を呼びかけ、津波の犠牲になった女性職員をはじめ、多くの職員や住民の方々の悲劇に改めて涙致しました。

その後、平泉町を表敬訪問。菅原町長から「世界遺産登録までの道のり」についてお話しいただき、その後、平泉町の町並み、中尊寺、毛越寺、平泉文化遺産センターを親切丁寧にご案内いただきました。市民一丸となったの取り組みに、団員一同感激いたしました。

育まれた「歴史文化」を学び知る

(交流団員) 佐藤よし子

名曲「荒城の月」を共有する



↑平泉町・中尊寺にて

仙台市、毎年8月に街中を賑やかに彩る七夕飾りも有名で竹田市とは歴史や文化も深い関係が長きにわたり育まれて来たことを学ぶことが出来ました。勇壮な伊達政宗公像のある青葉城は二の丸に東北大学を設立し、本丸では名曲の作詞者土井晩翠を偲んで音楽祭も行われるなど、後世の人々に脈々と受け継がれる立派な城でした。

世界文化遺産に登録された平泉町は、平安時代からの寺院や遺跡を今日まで、大切に守り続けた姿が認められ、地域の人達が一つになって協力しあった努力が素晴らしいと思いました。



白壁 康 洋画家

Kou Shirakabe

1908年 熊本県出身、明治41年3月25日
生まれ
東京美術学校 油絵科和田英作
に師事

1937年 国画会初入選

1946年 久住山を描くために来県
戦後の食糧、住宅不足の折り、
久住町長（工藤文平氏）のす
めにより、久住山を描ける久住
町に住む

1953年 一水会出品

1975年 インド、パキスタン、アフガニ
スタン地方取材旅行

1976年 一水会会員推挙 以後、一水会
所属。朝日新聞社賞、個展等

1997年 久住町で死去。
51年間在住した



↑「パーミヤンの村人たち」(白壁康)



↑「久住山雪景」(白壁康)

1 / 20 月 ~ 26 日

【会場】竹田市久住公民館 【時間】10時~16時 ※入場無料

我が町の「ゴーギャン」に捧ぐ

ふるさとへの画家・

白壁康記念絵画展開催

久住を終の棲家とし、雄大な高原の風景を描き続けた白壁康画伯を偲び、『ふるさとの画家・白壁康記念絵画展』が開催されます。

生前親交の深かった地域のみなさんによって立ち上げられた白壁康記念事業実行委員会の加藤和子会長は、「うれしいときも悲しいときも、我々は雄大で懐の深い久住山を思い起こします。白壁先生は、戦後の荒廃の中で久住山を描き続け、その素晴らしさを後世に残してくれました。私たちの誇りであり、明日への勇気でもありません。この絵画展を通じ、子どもたちの子どもたちへと伝えていきたいです」と語ってくれました。

代表的な久住高原の風景から、シルクロードの旅の中で描かれたアフガニスタンの仏教遺跡等、一般公開されていない貴重な作品を含む約80点が一堂に会します。

「久住山の歌」復刻版を発売

—— 與謝野鉄幹・晶子が詠む久住の風景

「久住山の歌」は、昭和8年に久住山嶽会が発行、編集兼発行者は、当時久住郵便局長の工藤元平氏。序言を與謝野鉄幹（本名・寛）、序詩を與謝野晶子、あとがきを後藤是山が記しているほか、地元の歌人たちを交えて、多くの歌、風景写真や旅程などが記された貴重な記録です。歌人ら文人墨客が愛する竹田市の魅力と感動を今に活かしていくため、発刊80周年を迎えることを機に記念復刻しました。復刻書籍は、1冊千円で販売しています。

お求めやお問い合わせは、竹田市企画情報課（☎633-4801）または久住支所いきいき市民課まで。



「荒城の月短歌大会」短歌作品募集！

竹田総合学院（TSG）では、平成23年度より実施してきた短歌講座を更に発展させ、今を生きる詩歌のまちを目指そうと、平成26年3月8日に「荒城の月短歌大会」を開催します。大会の開催に先立ち、短歌作品を広く募集します。

応募枠は一般、青少年（小・中・高校生）の2部門で、テーマは「音」「自由題」。各テーマとも一人二首まで応募できます。選者は竹田市出身で歌人の川野里子さん。短歌大会にて講義・講評もしていただきます。応募は、ハガキもしくは電子メールにて、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記の上、下記担当までご応募ください。

締め切りは平成26年1月15日（当日消印有効）です。たくさんのご応募をお待ちしています。

応募先：〒878-8555 竹田市大宇会々 1650番地
竹田市役所企画情報課 「荒城の月短歌大会」担当
☎63-4801 【メールアドレス】kikaku@city.taketa.lg.jp



健康づくりを「組織」から「地域」へ 広げよう「元気力」

「組織数」は県下でトップ

合併から9年目を迎える竹田市の大切な財産として、地域の健康づくり組織があります。今年度大分県が行った健康づくり組織（※以下地区組織と省

略）調査では竹田市の組織の数が38あり、県下でトップという地区組織の数でした。市ではあらゆる世代の人があらゆる場面で「健康一直線」をテーマに健康づくりに向けた積極的な取り組みを推進していますが、この取り組み

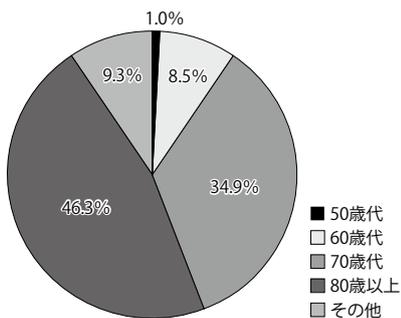
は地区組織との協働なしでは考えられません。

一方、少子高齢化、過疎化の問題は組織活動にも影響を及ぼし、組織会員の高齢化や会員の固定化、活動のマンネリ化などの問題を抱えています。そこで地区組織の目指す姿を「会員が目標をしっかりと持ち、組織の一員であることを自覚し、活動の社会的意義を感じ、楽しく活動できる」と設定し、24年度から大分県国民健康保険団体連合会の事業を活用し、組織活性化事業に取り組んでいます。

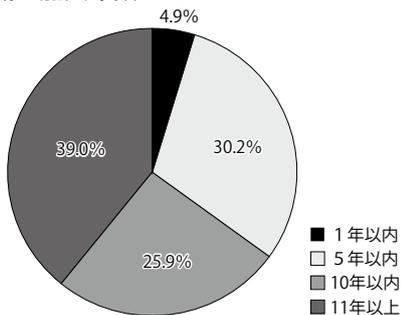


↑市内の健康づくり組織が参加した「組織活性化研修会」

組織会員の年齢構成



組織の加入年数



対象組織：食生活改善推進協議会・男性料理の会・アクトOB会・竹田しゃんしゃん会・生活習慣病OB会・お湯健クラブ（787名）

竹田市の地区組織の元気力はどうか、組織の活動をどうしたいのか、現状を知るために24年度は6つの組織にアンケート調査を実施しました。

【アンケート調査結果】

大分県国民健康保険団体連合会事業

ひろがる・つながる・支えあう

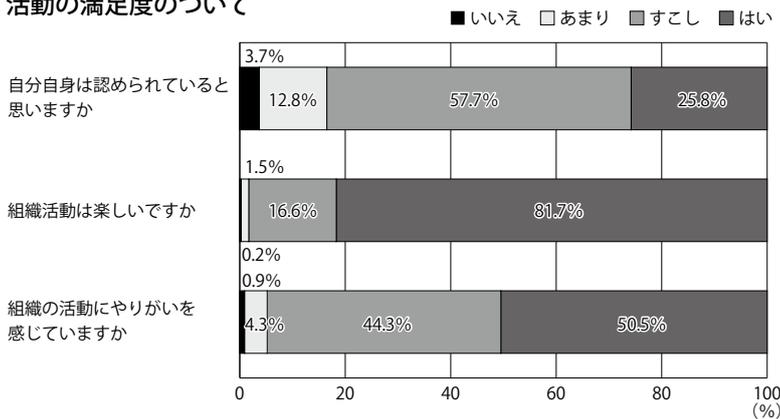
地区組織に必要な3つの視点

自主活動が継続する組織もあれば、行政が手を引くとすぐに衰退する組織もあります。それはどうしてなのでしょう？

活気のある組織であるためには（わかる感・できる感・やるぞ感）という次の3つの元気力を高めることが必要なのです。

- ① **わかる感を高める**……組織の目標や目的、将来の見通しがしっかり組織会員に認識されること。
- ② **できる感を高める**……自分ならやっていけると信じられる感覚がある。笑顔で楽しく活動できること。
- ③ **やるぞ感を高める**……組織として周りに認められているという感覚を持つこと。

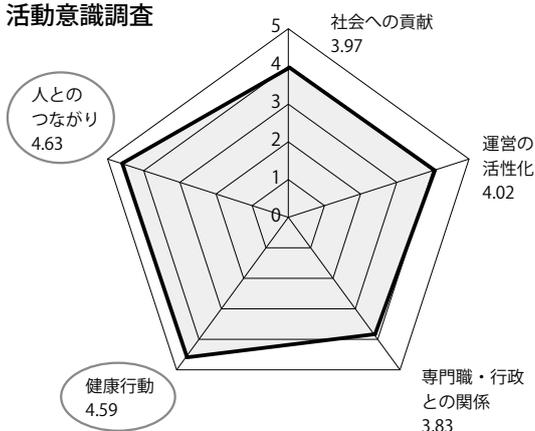
活動の満足度について



竹田市の地区組織のすごいところは、組織会員の80歳以上が1割近く占め、加入年数も10年以上活動している人が約65%も占めているということです。年代別にみると60代が34・9%、70代



活動意識調査



●活動意識調査
このグラフは、組織に加入したこと

●活動の満足度について
組織の活動は98・3%の人が楽しいと感じており、自分自身が認められていると感じている人は83・5%です。組織の活動にやりがいを感じている人は94・8%と組織活動に満足して

により、どのようなことに気づき、またどのような変化が現れたかを、26項目の質問票を項目別に点数化しています。(各5点満点)
グラフを見ると、すべての項目がバランスよく高くなっており、特に、「人とのつながり」「健康行動」については、4・63点、4・59点と高い値を示しました。

【組織活性化研修会】
●元気力チャート
元気力については6月に実施した組織活性化研修会に参加した132名にアンケートを実施しました。地域別に大きさは若干変わりますが、竹田市の地区組織はできる感、やるぞ感が高く、わかる感が低い処理能力の高いポジティブタイプとなりました。組織力としては困難が降りかかっても積極的に向き合うことができ、うまく対処できるが、突然起こる困難に混乱してしまうこともあるので現状を把握する力、今後を予測する力を高めていく必要があるという結果が出ました。

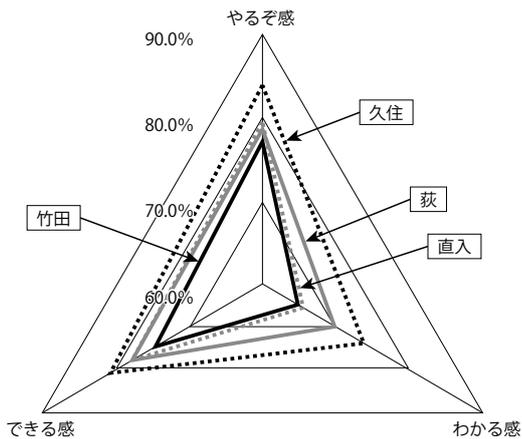
研修会に参加した人は自分の元気力の結果に一喜一憂しながらも「健康づくりは自分のため。人からやらされて

組織に加入したことにより、友人が増え、自身の健康意識が高まったことを示しています。

●お問い合わせ
竹田市健康増進課 ☎6314810

みんなで楽しくイキイキと!
今後も会員さんの声を聞く研修会を重ねながら地区組織がますます活発に活動できるように市では元気力を高める取り組みを進めていきます。
市民の皆さん、健康づくり組織に加入して、元気力アップをめざしませんか?

いるのではない。人とのつながりはやっぱり大事。会に参加するといろんな話ができるし、人の意見も聞ける」など自分自身の自信にもつながり、勇気づけられた研修会でした。



監査公表

竹田市監査委員 佐伯 次人
同 森 哲秀

地方自治法第199条の規定に基づき、平成25年6月から平成25年10月までの各月において、市長部局及び教育委員会の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■財政課

地方交付税の依存度が高い竹田市、さらに効率的な予算編成と執行に努められるとともに、併せて公有財産の管理に一層努められるよう要望する。

■市民課

窓口業務の親切・丁寧・迅速な応対と個人情報保護に引き続き十分留意されるよう要望する。

■竹田保育所

保護者の理解と支援がさらに得られるよう、保育理念に基づいた保育と食育に取り組みられるよう要望する。

事故防止と感染症対策には、引き続き留意されるよう要望する。

■荻保育所

保育児の健康管理に十分気をつけるとともに、園外保育については人員確認等に留意する。また職員会議の内容が充実しており、全職員共有して保育にあたるよう要望する。

■白丹保育所

子どもたちの健康管理をはじめ、施設の安全確保に留意されるとともに緊急マニュアルに基づく行動を常に念頭において、地域に

路としての維持向上に努めていた

■会計課

基金、出資金の管理・運用に引き続き留意するとともに、証書等の管理を徹底に行うよう要望する。

■水道課

水道課には引き続き十分留意されること、上水道及び簡易水道とも平成28年度事業統合も視野に入れた基本計画の策定(考案)に着手されたい。

水道使用料金の滞納金については、滞納整理の今後の方針を策定し、(特に簡水)支所を含めて徴収率の向上について検討し、報告をすることを要望する。

■荻支所

■いきいき市民課

職員と地域とが、英知を出し合って地域振興の推進を図ってもらうこと、公有財産の管理について検討されるよう要望する。

■産業建設課

各種補助事業(制度)の有効活用の推進と組織(集落営農組合・担い手等)の指導・育成に取り組み、地域内の農業振興を引き続き推進されるよう要望する。なお、簡易水道料金の滞納整理については、水道課と連携して対応されるよう要望する。

■久住支所

■いきいき市民課

地域振興策と行政改革は切り

離せない重要事項であるので、支所の体制は内部、関係課(公有財産の管理等含む)と十分協議されたい。

また、地域振興策については、地域住民と一体的に引き続き取り組んでいただくよう要望する。

■産業建設課

中山間直接払制度などの各種補助事業を有効活用しながら、集落営農や担い手育成に取り組み、既存する団体の指導や、組織の育成に努める。また、作物の生産拡大と品質向上、さらに経営規模の拡大を図って、地域営農体制の確立に取り組んでいただくよう要望する。

併せて、各種事業の債権(滞納金)の徴収方法について、他課と連携し対応を図っていただくよう要望する。

■直入支所

■いきいき市民課

支所の窓口として、地域住民サービスに努められること、地域課題を更なる確にとらえ地域振興を図ってもらいたい。

指定管理施設の契約更新にあたっては、内容の精査を行うことを要望する。

■産業建設課

農業、商業、観光が一体となつて地域経済の振興に努めていただくよう要望する。また、簡易水道料金の滞納は水道課等と連携して、緑資源機構事業の償還金の未

収金については、具体的な徴収の方策をもって対応いただくよう要望する。

■教育委員会

■城原小学校・久住小学校・白丹小学校・直入小学校・久住中学校・直入中学校

施設や通学路等への安全確認に、引き続き取り組まれるよう要望する。いじめ等については、どんな些細なことでも注視しながら大事に至らないよう早期の対応をしていただくよう要望する。

■直入幼稚園

先生・保護者が連携して、教育目標に向かって、今後も取り組まれるよう要望する。

■学校支援センター

教育委員会等の関係機関との連携を密にして、学校教育の推進にあたっていただくとともに、併せて、情報の共有と個人情報保護に努めていただくよう要望する。

■竹田市中央学校給食共同調理場・直入学校給食共同調理場

地産地消を念頭に栄養バランスのとれた給食を提供していただくとともに、魅力ある給食づくりに引き続き取り組まれるよう要望する。

給食費統一の検討経過と方向(考え方)を整理されるよう要望する。

給食費の未納者対策については、引き続き徴収等に努められるよう要望する。



↑12月8日、市内の小中学生21人が参加したTAOワークショップ。堂々のパチさばきで「Festa」を演奏！



↑公演終了後、藤高郁夫TAO代表と神田長徳竹田公演実行委員会会長から文化会館復興寄付金が寄せられました

「楽しく演奏すること!」→
変わることのない、くた
み太鼓の信念だという。
(写真中央・神田明美さん)



久住町を拠点に世界中で活躍する和太鼓集団「TAO」の結成20周年を記念した帰郷公演初日、「久住高原くたみ太鼓」が冒頭の舞台にあがった。リーダーの神田明美さんは、実に14年ぶりの共演を振り返りました。「久しぶりの共演、すごく嬉しかったです。まだまだ頑張ろうと思いました」くたみ太鼓は平成元年に女太鼓として結成。当時、中学生だった明美さんは最年少メンバー。両利きのため、

感動を与えられるような演奏をこれからも続けたい。

結成25周年を迎えた「久住高原くたみ太鼓」

リーダー ^{かん だ あけ み} **神田明美** さん (39歳・久住町栢木)

高校生のメンバーがこの春高校を卒業します。地元に残って、太鼓を続けて欲しい…。明美さんは切に願っています。太鼓のリズムに「故郷」への思いを馳せていた、あの頃の自分と照らし合わせながら。明美さんに太鼓の魅力を尋ねました。「自分らしさを出せる場所。いろんな人に感動を与えられるような演奏をこれからも続けたい」。

リズムをとるのが上手く、覚えるのも早い。また、周囲に喜んでもらえることが嬉しくて、それが太鼓を好きになるきっかけとなりました。高校を卒業後、大分市の専門学校に進学するも毎週金曜日に帰省し、かさず練習に励んでいました。その後、地元で就職し、結婚。現在、子育てに奮闘しながら祭りやイベント出演など、幅広く活動しています。



↑12月7日、TAOと共演する「清流太鼓」(後藤清治代表)と「くたみ太鼓」

有由 有縁



市長コラム
〈第53回〉

有由有縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←岡城で三木市と竹田市の両市長が「クロマツ」の苗を記念植樹(1974年2月)



『松』が結んだ竹田市と三木市の友情の軌跡 日本の音風景百選・岡城跡の松籟

年の瀬を迎えた頃、竹田市の郷土史家であり、地域づくりの大御所でもある茶屋の辻の仲村睦雄先生が市長室を訪ねてくれた。

先生は金沢市での佐久間盛政展の報告を済ませると、実にうれしそうに小脇に抱えた小冊子を私に差し出すのだった。

冊子は兵庫県・三木市観光協会が出版したもので、タイトルは『郷土に伝わる城下町と武将たち』。「ここに書いている記録を読んでごらん下さい」と先生が指をさしたページに目をやると、そこには『三木城主中川秀政とその子孫』の小見出しがあり、冒頭「九州大分県の竹田市と三木市は友好のまちである。」とあった。

読み進んでいくと、中川清秀公の次男、つまり秀政の弟になる秀成は兄が朝鮮半島における戦いで命を落とした後、三木城の城主となるのであったが、その後さらに豊臣秀吉の命により岡藩、つまりわれらがふるさと竹田市に移封される。

実際に秀成が岡藩に引越したのは文禄3年2月13日と記録されているが、ドラマはここから始まる。と言うのは、秀成は「松の木が大好き」だったらしく、引越しのときに三木城にあった松の苗木を持って岡城や藩内に植えたことされている。そして、これらの松は永く栄えて大木になり、城跡の景観を一層魅力的なものにしたという。

ところが、昭和になってその松の木のほとんどが枯れてしまった。さて、どうなったのか、興味の尽きないところであるが、私の手元に昭和49年3月1日発行の『広報たけた』がある。そこに「岡城址に

ゆかりの松」と題して記事が載っている。

抜粋するところだ。「岡城址の本丸、二の丸にみごとな枝ぶりを見せていた老松が、松くい虫の被害と老衰のため枯れ、切り倒されていました。1月30日に兵庫県三木市の大原義治市長が、クロマツの苗木100本を持って来竹、岡城址に植えてほしいと市に寄贈がありました。市では早速、三木市長とともに記念植樹をしました。切り倒された老松は、文禄2年に播州三木城から岡城に移封された中川秀成公が三木城をしのいで、松苗を取り寄せ、岡城や城原神社に植えたこと伝えられていたものです。」

この素晴らしいパートナーシップを演じた市長は、三木市が大原義治さん、そして竹田市は佐久間盛夫さんであった。

このドラマの原点となった松。調べてみると、この松が竹田地方にある松とは種類が違う、つまり播州三木の松であると判明したのは、城原神社に健在であった老松からだという。

今年、あれからちょうど40年。佐久間市長と大原市長らの手によって岡城跡を中心に植えたと言われる三木の松はいまも健在なのだろうか。

新年早々、新たな夢が広がる。加えて、やはり三木市とのパートナーシップを再生させなければとの使命感も生まれ出るのであった。

ちなみに、『日本の音風景百選』というのがあるが、平成8年に『岡城跡の松籟』が当時の環境庁長官から認定を受けているということを、私たちが竹田市民は知っておかなければならないだろう。

※松籟とは松を渡る風の音のことである。

「道の駅すげう」に 電気自動車を設置

低炭素化社会の実現に向けて、電気自動車の新たな使い方や有利用性を啓発する「EV活用プロジェクト」。これは、日産自動車株式会社が出資する「道の駅すげう」にて、電気自動車「日産リーフ」1台と電力供給システム「LEAF's Home」1基を全国都道府県の「道の駅」に47セット無償提供する取り組みです。

竹田市は、この「プロジェクト」に賛同し、地域産業の振興や防災拠点化を推進する「道の駅すげう」での活用を提案し、応募した結果、この度県内1か所の「道の駅」に選定されました。

設置をした「道の駅すげう」では公用車として、今後活用されます。



↑「災害などの停電時には蓄電機能で電力の供給もできる。有効的に活用してほしい」と大分日産自動車株式会社の橋本仁社長



「全国中学生人権作文コンテスト」大分県大会において、久住中学校2年の足達芙実さんの作品「気持ちの温かくする言葉」が最優秀賞、同校3年の吉野美香さんの作品「たったひとつの言葉」が奨励賞に輝きました。

足達さんは、ひまわりを2種類に分けて育てる自由研究に取り組み、一種類は水をやる時に「がんばって」といった温かい言葉をかけ、もう一種類は何も言葉をかけずに水やりをしました。やがて温かい言葉をかけていたひまわりが先につぼみをつけ、きれいな花を咲かせました。「植物や動物も人と同じ命がある。優しくしてあげると嬉しいと思う。私も友だちの気持ちを温かくしたい」と話してくれました。

※なお、足達さんは全国大会にて「法務省人権擁護局長賞」を受賞しました。



↑足達芙実さん(写真左)と、吉野美香さん(写真右)

平成25年度「人権を守り、差別をなくす」標語・人権ポスター募集において、市内の主な入賞者は次のとおりです。(敬称略)

○人権標語の部

- 【小学生の部】 優秀賞/後藤菜那(南部小2年)
『だいじだよ こころのこもった ごめんなさい』
優秀賞/佐藤那南(南部小5年)
『かーてーて』『いいよ』と笑顔 うれしいな』
- 【中学生の部】 優秀賞/吉野龍昇(都野中2年)
『見つけたら 言ってみようよ いいところ』
優秀賞/川合のどか(竹田中3年)
『温かい 友の笑った 顔が好き』

○人権ポスターの部



↑【小学生の部】 優秀賞/羽田野蓮(城原小5年)



↑【中学生の部】 優秀賞/大塚暖華(竹田中1年)

足達芙実さん(久住中2年)が最優秀賞

全国中学生人権作文コンテスト県大会

地域福祉の向上に尽力

10月23日、大分県地域福祉推進大会が別府市のビーコンプラザで開催され、竹田市の17人、5団体が表彰されました。(敬称略)

- 【大分県知事表彰】・社会福祉施設等職員 佐藤てる代(市社会福祉協議会)
- 【大分県知事賞】・明るい高年賞 工藤敏(炭竈)、松井正道(上今)・優良老人クラブ賞 久住松葉会・老人クラブ指導者功労賞 山村菊義(馬場(荻))
- 【大分県知事感謝状】・民生委員・児童委員 内田雄一(次倉)、堀美代子(上角西)、後藤玲子(屏風ヶ淵)、秋本禮子(ニュータウン七里)、堀正美(妙見)、志水恵美子(雉ヶ平)、志賀紀美子(今村)、佐藤美智江(靱山)、馬場千鶴(桑畑下)
- 【大分県社会福祉協議会会長表彰】・社会福祉事業関係功労者(社会福祉施設職員) 脇田千鈴(介護保険サービスセンター久住)・自立更生者 松永勇雄(天神町)
- 【大分県社会福祉協議会会長感謝状】・ボランティア功労者・功労団体 ボランティアふれあい、城原地域婦人会・善意銀行寄付者・団体 加藤和子(田向町)、公益財団法人 老人はげみの里見会(東京都)
- 【大分県老人クラブ連合会会長賞】・優良老人クラブ賞 植木長寿老人クラブ・老人クラブ功労賞 田部利武(一本木)

衛藤賢美さん、池内晴一さんが 文部科学大臣表彰



↑衛藤賢美さん

衛藤賢美さんは地域の小学生と川の水质調査や廃油石鹼づくりを通して環境保全活動を行ってきた「めだかの学校」代表者で、長年社会教育の振興に尽力されました。

「表彰は地域の皆さんの頑張りのおかげです。これからも活動を続けていきます」と話す衛藤さん。

「教育は社会をつくる根幹の部分だと思います。この表彰は光栄ですし、身の引き締まる思いです」と話す池内さん。



↑池内晴一さん

長年功績が認められ、お二人はこのたび文部科学大臣表彰を受賞しました。



↑講演する佐藤弘代さん

「みんなが幸せになること」
 佐藤弘代さんが人権講演会
 12月4日から10日までの人権週間にあわせて、大分県人権問題研修講師の佐藤弘代さんを迎えて、「あなたに あえてよかつた〜身近にある人権から〜」と題した直入地域人権講演会が直入公民館大ホールで開催されました。

講演では、ワークシート(頭の体操)やクイズなどを通して、物事を柔軟に考え、相手に感謝の気持ちを抱くことの大切さを語ってくれました。

「命への感謝、忘れないで」
 坂本義喜さんが人権講演会
 12月7日、牛の食肉加工に携わりながら講演活動を行っている熊本市在住の坂本義喜さんを迎えて、「いのちをいただく〜いのちと仕事〜」と題した荻地域人権講演会が荻福祉健康エリア多機能室で開催されました。

講演では、長年にわたる食肉加工業の様々な経験や家族との対話を紹介しながら、命の大切さを語ってくれました。



↑講演する坂本義喜さん



↑久住チーム

久住Aチームが7年ぶりの優勝

「第67回竹田市駅伝競走大会」が11月24日、直入公民館から竹田市文化会館までの7区間28・7kmのコースに22チームが参加して行われました。

A部は久住Aチームが1時間35分57秒のタイムで7年ぶりの優勝。B部は宮城チームが制しました。



↑「来年も良い年に！」作業に励む荻地域のみなさん

荻・上浦「大しめ縄張替え」で地域交流

12月7日、荻地域と交流が続いている佐伯市上浦の豊後二見ヶ浦大しめ縄の張替え作業が行われました。

今年も荻地域から大人34名、小学生19名が参加しました。

大しめ縄の製作に使用される稲わらは、毎年荻から運ばれており、その量は2トにもなるそうです。

豊後二見ヶ浦では、1月4日までの間、ライトアップが行われ、幻想的な風景が演出されます。



↑西野隆雄さん

公益社団法人国土緑化推進機構は「もりのくに」につぼん運動の一環として「森の名手・名人」に【加工部門】から竹刀師の西野隆雄さん(西中・83歳)と【森づくり部門】から樵(きこり)の河野龍夫さん(笹尾・72歳)を認定しました。

これは社会一般が森林と向き合う気運を醸成する事を目的に展開しており、永年にわたり築き上げられたとちや、その技を通じた森との関わりを広く一般に伝承

西野さん(竹刀師)、河野さん(樵)が「森の名手・名人」に認定!

河野さんは、経験年数55年。チェーンソーが普及する前から造林・伐採作業に従事し、鋸や斧等を用いる方法で樵として活躍。豊富な経験により磨かれた高度な伐採技術を有しています。

西野さんは、経験年数65年。全国でも数少ない竹刀師の最高齢職人として、1本1本の竹の個性を見極め、使い手の注文に応じた竹刀製作に日々取り組み続けています。



↑河野龍夫さん



↑弓道交流大会個人3位入賞の三宮納さん

- 競技別最高齢者賞
- ゲートボール交流大会 麻生一見(90歳)
- シルバー囲碁大会 渡部重朗(83歳)
- ミニバレーボール 黒田貞子(74歳)
- 弓道交流大会・個人3位 三宮 納
- ゲートボール交流大会 久住(後藤孝治、進辰美、芋生トシ子、渡辺竹則、後藤慶子)

「豊の国ねりんピック」
 竹田市選手団が活躍!
 10月20日を主日程に、大分市・大洲運動公園周辺で「第24回豊の国ねりんピック交流大会」が開催されました。その中で麻生一見さん(90歳)が全競技の男性最高齢者賞を受賞しました。

結果は以下のとおりです。(敬称略)



姉妹都市
ドイツ・バート・
クロツインゲンコーナー



Aコラム by クドウテツロウ
(竹田市商工観光課国際交流担当)

ライブツィヒ、瀧廉太郎の縁で深まる交流

野田良輔竹田市副市長をはじめ、総勢18名でドイツとの交流25周年のプレ式典に参加してきました。

ライブツィヒ市には、バッハやメンデルスゾーンなどの著名な芸術家が過ごした生家が多く残されており見学することができました。メンデルスゾーンハウスでは歓迎レセプションが開かれピアノの演奏会を鑑賞し、ユールゲン事務総長との面会のなかで声楽コンクールのお礼を伝えるとともに、将来竹田市で演奏会を開催することについて協議したところです。

ライブツィヒ市とは瀧廉太郎の縁で音楽を通じての交流が深まっています。瀧廉太郎のレリーフや音楽大学を見学し

ライブツィヒ、バート・クロツインゲンを訪れて

ていると、112年前に廉太郎が大いなる夢をもってこの地に立つたであろうことは、想像に難くないことでした。フアーバー文化市長との会談では、今後「独日協会」を通じて交流をさらに深めていくことを確認しました。

バート・クロツインゲン、変わらぬ友情25年の成果

バート・クロツインゲン市では商工会主催の歓迎会で、平成7年に旧直入町商工会から贈られた経済交流宣誓の記念品をブルガルト前会長から国際交流の証として新会長への引き継ぎが行われ、いかにこの交流

を大事にしているかを再認識させられました。

また、クリスマスマーケットでは国際交流協会の協力を得て竹田市の特産品を販売したところ、「ふりかけ」が最速で完売しました。収益金は国際交流協会に寄付し今後の交流に役立てていただくようお願いしました。

記念式典では、訪問団全員で

出席し(女性は着物姿で参加)

メロート市長が25年にわたる交流の経過と成果を説明し、新市長のキーバー氏へ竹田市との交流を続けてほしいとのあいさつがあり、キーバー氏も重要性を認識し引き続き交流することを約束してくれました。祝賀パーティーでは訪問団が合唱を披露し、ドイツ語の唄では参加者全員で合唱するなど、パーティーは大いに盛り上がりました。メロート市長のこれまでの業績を讃えるとともに、キーバー氏と今後の交流の発展を誓ったところです。



↑記念式典で竹田市ドイツ訪問団の合唱風景

帰国の際には、メロート市長をはじめ多くの国際交流協会の方々が見送りに来られ、涙を流し別れを惜しんでいました。

おもてなしにDanke!
(感謝)

今回ドイツを訪問するにあたり、ドイツ語も話せずホームステイすることに非常に不安でしたが、ホストファミリーの人情豊かなおもてなしとバート・クロツインゲンの人々と交流するなかで不安はなくなりました。

最後に、ライブツィヒ市、メンデルスゾーンハウス、独日協会、バート・クロツインゲン市、商工会、国際交流協会、ホストファミリーの皆様にお礼を申し上げます。



↑瀧廉太郎レリーフの前(ライブツィヒ市)



←ライブツィヒ文化市長との会談



↑メンデルスゾーンハウス(館長と国際交流課長夫婦)



→旧直入町商工会からの記念品の引継ぎ



「ふりかけ」(クマ竹)
「人気リスト」(カスマ・竹)
「がリセット」(カスマ・竹)
「ケブ」(カスマ・竹)

竹田雑感 #48
～調査研究を通して見た竹田～

人々のつながり

東京大学大学院 川添研究室 修士1年
趙 維雍 ZHAO WEIYONG

日本での留学生生活は今年で5年目ですが、日本の田舎、また城下町へ行く機会はなかなかありません。1年前の東京大学川添研究室の新生歓迎会の際に、私は初めて「竹田」のことを知りました。そして、当時の修士1年の先輩たちと一緒に、「竹田アートカルチャー」の会場として利用する旧倉庫の改修作業をするために、竹田を訪れました。竹田には三日間しか留まりませんでした。しかし、そんなわずかな期間に、何よりも強く感じたのは農村の風景ではなく、住民たちの温かさでした。

中学生の頃から、農村地域を訪れたことはありません。農村は都市のような賑やかなところと豊かな社会活動はありませんが、人と人のつながりは強いと感じています。竹田の人々は、個人の領域の境界線がほとんどない状態で、地域内のコミュニティを自然に作ることができます。日常生活のなかで人を大切にすると、ということを感じました。改修作業をしていた時に街行く人が声をかけてくれたり、居酒屋を営んでいる人がお菓子やお茶などをくれたり、夜に自宅に泊めてくれたり。竹田の人の温かさに本当に感動しました。東京をはじめ多くの他の都市と比べると、電車やコンビニなど利便な施設が少ないのは確かですが、そのおかげで、人々のつながりは強くなりました。そのような感情社会は今の時代では珍しいと思います。

農村は都市にはない豊かさがあります。物質的な豊かさではなく、心の豊かさです。いわゆる人と人とのつながりです。都市では、都市スケールの開発に伴い、日常生活での人間関係は軽視されて注目すべき対象が人間から建物へと変わっていくことは少なくありません。竹田を訪れた際に、農村の素朴さと人の良さを何年かぶりに再び触れられたのは、ほんとうに良い経験です。そんな貴重な人間関係を育てられる空間も、後世へと残されることで地域の大切な宝物となるのではないのでしょうか。私はきつと1年後にもそう思います。



厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉!

健康づくり教室にあなたも参加しませんか!

竹田地区松本分館で健康づくり教室が始まりました。市報10月号でお知らせしましたが、松本地区でのアンケート調査により、健康づくり教室への参加を希望する地域の市民を中心に次の内容で開催しています。(平成25年11月～平成26年3月まで)

- ① ウォーキング教室 全5回
- ② ノルディック教室 全9回
- ③ 若返り運動教室 全10回
- ④ 若返り食育教室 全5回
- ⑤ 湯中運動教室 全9回

(受講料は1回500円)

毎週土・日曜の午前中に開催しますが、湯中運動教室(花水月温泉)のみは木曜日の夕方開催となります。指導にあたるT H F(竹田ヘルスフィットネス)は明るく楽しい、わかりやすい教室をめざしており、家庭でも簡単にできる運動なども指導しています。各教室とも、5名以上～15名の定員となっていますので地区外の市民も参加が可能です。若い方からご高齢の方まで



←若返り運動教室の様子

この機会に是非ご参加ください。

健康づくりを実践する仲間を募集しています

T H Fでは一緒に活動する会員(運動系・食育系)を募集しています。初心者の方は、パッケージ事業の人材育成事業 第4期健康運動インストラクター養成セミナー(12月2日～1月19日、全17回、受講料無料)の受講をおすすめします。

- T H F(竹田ヘルスフィットネス)へのお問い合わせ、お申し込みは T H F事務局 ☎0974-62-4007(工藤美津子)まで。
- 松本分館教室及び、養成セミナー受講のお問い合わせ、お申し込みは 竹田市経済活性化促進協議会 活性化推進室 ☎0974-62-2122 担当 後藤・本田まで。



↑ノルディックウォーキング教室の様子

11月20日、「大阪城と岡藩《産経新聞11/20付け記事》」の情報が茨木市市民文化部より届けられました。

大坂城跡の石垣に記された「刻印」の発見。それはまるで、本市と茨木市との「姉妹都市」締結を祝うかのようでした。

平成25年11月、大坂城三の丸跡の発掘調査現場から謎の記号が刻まれた石が多数、出土した。それらは、大坂城再建当時に岡藩が担当した石垣の部材で、26個のうち19個に謎の記号が刻印されていた。その記号とは、『中』(写真①)、『卍』(写真②)、『△』(写真③)の3種類である。『中』とは中川姓を表記するもので、これ自体は岡藩の史料にもよく見られることであり特段珍しいわけではない。しかし、残りの2つの記号は謎めいている。

ミステリアス! 竹田キリシタン⑱ [大坂城編]

大坂城から発見された 岡藩中川家の謎の石垣

「大坂夏の陣」で落城した大坂城。その後、徳川が大坂城を再建するにあたって岡藩が担当した石垣には、キリシタンとの関連を匂わせる謎の記号が多数残されていた。

古来より卍の記号は仏教縁のものとして使用されてきたが、大坂城で出土したのは向きが逆の卍のため、仏教界の卍とは真逆を意味している可能性もある。この逆卍は竹田にもいくつか見受けられるが、それらは俗に言うキリシタン墓や、その付近にあることから、逆卍は暗にキリスト教を示唆しているのではないかと推測する声もある。

また、写真②にある△に囲まれた漢数字の『三』は、当時の岡藩石割奉行であった三宅平右衛門のサインとも取れる。だが、三は三宅の一字を意味するとしても、三を囲む△にはどのような意味があるのだろうか。三宅氏の家紋とは全くデザインが異なるため、記号自体が三宅氏を意味するとは思えない。これについてキリスト教関係者の言葉を借りれば、△はキリスト教の教義における三位一体(父と子と聖霊)

を表わしているのではないかという。もし、そうであれば実に興味深いことであるが、三宅氏がキリシタンであったかどうかは判断としない。ただし、三宅氏は、同じく摂津茨木から中川家に仕えて岡藩に移り住んだ「上氏」と同じ家系のルーツを持つ。三宅氏はともかく、上氏はキリシタンであったし、その家紋も十字家紋として知られている。したがって、上氏と極めて近い縁戚である三宅氏がキリスト教に傾倒していなかったともいいきれない。

だが、仮に三宅氏がキリシタンで、信仰を匂わせる記号を本人が大坂城の石垣に彫ったとしたら、既に禁教下の徳川幕府において、ずいぶん大胆な行動を取ったものだ。意味次第では、幕府から岡藩とキリシタンとの繋がりを追及されても仕方ないほどの記号で

ある。

謎の記号の真意は何だったのか。キリスト教を禁教とした幕府に対して行った無言の抗議だったのか、また、石割奉行が謎の記号を刻印したことを藩主が知らなかっただろうか。今回のもの以外にも認められている、大坂城における岡藩の刻印には、中川クルス(一重丸)、ラテン十字までもある。これらを「単に他藩とは違った目立つデザインにただだけ」と言い切れるものだろうか。

久盛公の時代には既に禁教の嵐が吹き荒れていた。よって、時代の流れで仕方なかったとはいえ、岡藩でキリシタンに火あぶりの刑を発案したのは久盛公である。だが、一方で家老古田重治が殿町洞窟礼拝堂に宣教師を匿ったのも、同じく久盛公の時代である。サンチャゴの鐘も聖ヤコブ石像も、この頃すでに岡城内に隠していたのかもしれない。何が真実なのか、それはきつと誰にもわからない。大坂城の石垣は、岡藩中川家とキリシタンとの謎をさらに深い霧の中に誘い込んでいく。

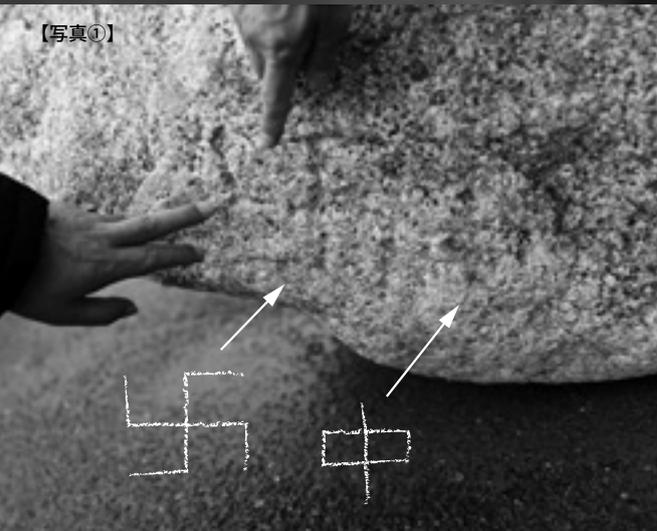
(後藤篤美)

(注) 上氏のルーツは、岡藩城下町400年祭推薦図書であるザビエルロード主人公の「切支丹上笠五兵衛」(紅毛碧眼の侍で、摂津茨木が本貫地)とも同じである。

取材協力:公益財団法人大阪府文化財センター
参考文献:産経新聞(H25・11・20付 朝刊)
日本切支丹宗門史(レオン・パジェス著)
参考サイト:岡城の大普請を行った三宅六郎兵衛



【写真①】



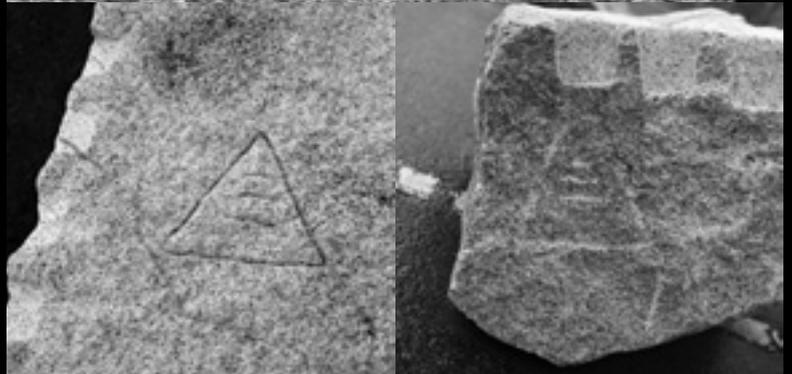
↑写真①の拡大。「卍」「中」の刻印が記されている石材



多種類の刻印が記された石材→



←手前が発掘現場の「大坂城三の丸跡」。直線上に大坂城が見える



↑【写真②】「△」の刻印は、数多く見つかっている。いずれも同時代のもの



感謝の心を大切に

今月の学び舎 久住保育所

久住保育所は県道から少し離れた所に位置し、近くの久住神社に「静」を久住荘に「憩い」を感じる事ができる最高の場所です。道を歩く地域の方と「今日も元気だよ」と笑顔でサイン交換。自然と人に見守られながら子どもたちは元気に育っています。

デオを通して保育所でのお子さんの姿を見たり、子育てについて語り合うなど、意見を交わしながら、家庭と保育所が同じ方向に進む貴重な時間となっています。

4月、園庭の桜の木を眺めながら「春駅」を出発した列車は多くの駅に立ち寄り、たっぷり遊びます。社協のマイクロバスで久住高原へ出かけます。ガンジー牧場では、大きさを考えて切った人参を動物たちに食べさせたり、花公園では多くの人と触れ合ったり、3月になると年長組は久住に思い出を残す旅に出かけ一緒に温泉を楽しみます。快く迎えていただいたお礼

に園児は「感謝の心」でゴミ拾いをして帰ります。園外保育は危険も伴いますが、多くの経験と出会いが待っています。ご理解いただき送り出してくださる保護者、子どもたちを見守ってくださる地域の方に心より感謝致します。誕生まもなく真似することから始まり、経験を重ね多くのことを吸収する子どもたち「競争心より意欲を育てる」、「やらされてい」と感じるのではなく、やりたそう残っていないでしょうが、確実に「子どもの育ちに残る」、その責任を痛感します。

久住保育所は平成12年に久住町社会福祉協議会に委託され、現在は「竹田市社会福祉協議会久住保育所」として児童福祉事業に取り組んでいます。特別保育事業として「一時預かり」、「延長保育」を実施し子育て支援を行っています。また、年2回のクラス懇談会では、

昨年、年長組は「秋駅」で下車し芋掘りを楽しみました。古園地区の方からのお誘いで園児は大喜び。「掘ったお芋は、自分の袋に入れて持って帰りたいよ」。帰る時には袋を引きずるほどの量。途中で一つ減らし二つ減らしながら自分の持てる量を感じ取る子どもたち。気づいて、考えて、行動を起こす姿に笑みがこぼれます。いよいよ最後の駅に近づいて来ました。全員で手をつなぎ「楽しい旅だったね」と、笑顔で列車を降りたいと思います。(吉竹妙子)



↑自然と人に見守られながら成長します



↑「芋掘り」を楽しむ子どもたち

に園児は「感謝の心」でゴミ拾いをして帰ります。園外保育は危険も伴いますが、多くの経験と出会いが待っています。

昨年、年長組は「秋駅」で下車し芋掘りを楽しみました。古園地区の方からのお誘いで園児は大喜び。「掘ったお芋は、自分の袋に入れて持って帰りたいよ」。帰る時には袋を引きずるほどの量。途中で一つ減らし二つ減らしながら自分の持てる量を感じ取る子どもたち。気づいて、考えて、行動を起こす姿に笑みがこぼれます。いよいよ最後の駅に近づいて来ました。全員で手をつなぎ「楽しい旅だったね」と、笑顔で列車を降りたいと思います。(吉竹妙子)

まのぼとち博物館

99

岡藩では、明和6年(1769)に大風雨と地震で、明和8年には、城内で大火災が発生し、いずれも大被害をうける。八代藩主中川久貞は、その事を理由に幕府へ10年々賦で7千両の拝借を申し出る。災害は藩の財政を行き詰まらせ、在町の町人に協力を求めている。

藩・農村への援助と献身した内藤政直

古町の内藤家文書によると、五代内藤宗次右衛門政直は、享保19年(1734)に生まれ、寛政8年(1797)に63才で亡くなっている。その間26才で家督を継ぎ、32才で古町組頭助役を務め、明和4年35才で組頭になっている。天保年間の記録では町役人、乙名の配置は、本町が2名、他の町は1名で計7名とある。町全体では加談役5名、組頭役19名、町目付兼宗旨横目9名となっている。

て、天明4年(1784)正月塩240俵33戸組百姓に助勢している。前年の7月に大風雨による被害で農村が疲弊していたと思われる。天明6年には、長野組くぬぎ坂石畳4尺幅60間古町長州屋と共に献納している。その12月には、大豆40石願により朽網筋百姓へ助勢とある。これも前年7月に大風雨による被害の影響が考えられる。

藩への直接援助もあり、物入りに付銀札借上らるる10貫目、参勤御用に借上らるる銀15貫目、御下向御用に借上らるる銀15貫目と参勤交代の費用も出費している。他の町方にも割り当てをしたと思われる。今の銀相場に換算すると多大な額である。

政直は、家業を営み町方としての務めを果し、藩への援助や農村への助勢と、献身した生涯を終えるのである。

(文責 広田 敦)



新刊のご案内

【一般の本】

- ・村上海賊の娘 上・下巻 (新潮社)
- ・はなとゆめ (KADOKAWA)
- ・名軍師ありて、名将あり (NHK 出版)
- ・雪まろげ (新潮社)
- ・もし利休があなたを招いたら (角川書店)
- ・村岡花子と赤毛のアンの世界 (河出書房新社)
- ・心の色ことばの光 (新日本出版社)
- ・86 のおいしい雑炊 (新星出版社)

【子どもの本】

- ・シバ犬のチャイ (BL 出版)
- ・さくら～原発被災地にのこされた犬たち～ (金の星社)
- ・闇の戦い 1～4巻 (評論社)
- ・ピアノは夢をみる (偕成社)
- ・おさかないちば (講談社)

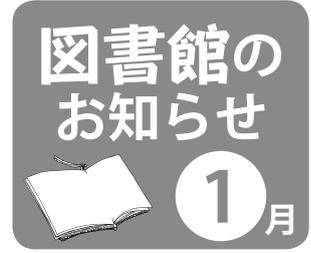
和田 竜
沖方 丁
小和田哲男
宇江佐真理

千 宗屋
村岡 恵理
清川 妙
武蔵 裕子

長谷川義史
馬場 国俊
スザン・ケーパー
工藤 直子
加藤 休三

他 50 冊ほど入りました。

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく
お願い致します。寒い毎日を暖かい図書館で過ごして
みてはいかがですか？ 皆さんのお越しをお待ちしています！



- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館 (荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書室
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書室
TEL75-2240・FAX75-2231

| 1 月 | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

※カレンダー中の白抜きの日が
休館日です。

今月の読み聞かせ

- ブックスタート 1月15日(水) 13:30～ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム 1月22日(水) 13:20～ (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 1月16日(木) 14:00～ (南部幼稚園)

司書のおすすめ

大人の本

「鳩居堂の日本のしきたり豆知識」
(鳩居堂 監修/マガジンハウス)

お正月を迎えてこんな一冊はいかがでしょう。創業350年の老舗鳩居堂が、日本の良きしきたりやこれからも受け継いでいきたい伝統を紐解きながら、現代の生活に即したしきたりの知識、解釈、応用にわたる豆知識の数々をわかりやすく解説している本です。日本の変わらぬ心をいつまでも伝えていきたいですね。



子どもの本

「はじめての古事記」

(竹中淑子 根岸貴子 作/徳間書店)

「古事記」のうちこの世のはじまりや、日本の国の成り立ちを語る神話の部分だけをやさしいお話の形で書かれている一冊です。この本をきっかけに、子どもからおとなまで多くの人に日本の神話に親しんでもらいたいとの願いをこめて「はじめての古事記」としたそうです。ヤマタノオロチやイナバノシロウサギのおはなしも出て来ますよ。



人口のうごき

(前月比)

人口 24,265 人(-18 人)
男性 11,286 人(- 8 人)
女性 12,979 人(-10 人)
世帯数 10,617世帯(-7世帯)
住民基本台帳登録人数
(平成25年11月30日現在)

誕生おめでとう 11 月生まれ (親・自治会)





正月の儀式

徳川幕府の年中行事の中で諸大名が江戸城に参集する重要な儀式に正月の賀式、五節句、八朔などがあります。この中でも特に年始の賀式は重要視されています。武士はもとより公家や僧侶に至るまで、將軍の御所に年頭の挨拶に向かいます。岡藩でも二代藩主久盛の時、寛永2年(1625)正月元日に將軍へ年始のご挨拶に行き、御服を戴いていきます。また、奥様にも御台様より御服並びに樽肴を戴いています。

寛永12年(1635)に武家諸法度の改定によって参勤交代が義務付けられてからは、慣例化しています。岡藩主が江戸屋敷にて勤務している際には、正月2日に大名の礼服である大紋若しくは狩衣を着用し登城して年賀拝礼を受けます。太刀(木刀)馬代銀一枚(銀十兩)を献上し、呉服を拝領しています。

藩主が病気の場合や在国中の場合には、江戸留守居役などが名代として江戸城へ遣わされ年始の献上が行われています。また、貞享4年(1687)四代藩主久恒は、叔母・仙が12月13日に逝去したため、忌中に付き歳暮および年始御献上を正月7日に引き延ばし、使者辻平七を遣わしています。

家督継承前の若殿様も長袴を着用して正月3日に登城しています。初めての時には盃を頂戴し小袖などを拝領しています。

在城中の様子は、記録に少ないのですが、久恒が元禄2年正月1日に御家中の御礼をこの年から西ノ丸御殿にて受けていることが『中川氏御年譜』に記されています。

西の丸御殿で殿様に面会する様子は、文政10年2月と嘉永元年9月に大分市の豪商が久教と久昭に「御目見」した史料があります。城下町から総役所に行き献上品を差し出していきます。その後、家臣の案内で城内へ向かい、一旦御賄役所で待合わせをしています。暫くして、玄関左横から御殿に通され、殿舎内を案内されています。入城してから2時間後に、やっと殿様との面会が叶っています。自分は、獅子ノ間の外側の縁側に座らされ、殿様は獅子ノ間・松ノ間の奥にある山水ノ間に出座され、「御意に」との言葉を頂いています。城内の家老にご挨拶後、お膳を頂いて城から下りたのが入城して4時間後の12時であったようです。(佐伯 治)



↑御賄役所 (現：賄方跡)

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 9:00 ~ 17:00

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

○特別企画展 2階展示室

『生誕150年 田近竹邨』

1月23日(木)~3月16日(日)

田近竹邨(1864~1922)は竹田市殿町出身の南画家です。岡藩絵師淵野桂儼や田能村直入(寺町出身)に学び、近代南画の大家となりました。

今回の展示会は、平成26年(2014)が竹邨生誕150年であることを記念して竹邨の初期作品から代表作である一葉描までを一堂に展示します。

竹田が生んだ偉大な南画家の画業をお楽しみください。

○常設展 2階展示室B

『吉祥展』

12月19日(木)~平成26年1月19日(日)

お目出度い画題の作品を紹介します。お目出度い気分で新年を迎えてみませんか。

※1月3日(金)まで年始休暇のため休館します。

宝くじ助成事業

防火広報用の資機材を整備しました!

宝くじの助成金を受け、防火広報用視聴覚資機材一式及び幼年消防クラブ用器材を整備しました。

今後、防火広報活動や、防火パレード等の防火防災の普及活動に広く活用されます。



『小富士神社俵楽』の用具が新しくなりました!

宝くじの助成金で、小富士神社俵楽(入田小高野)の用具が整備されました。地域伝統文化の意識が高まり、継承への責任感と意欲向上が図られ、地域コミュニティのさらなる盛り上がり期待されます。



小さな学校の大きな挑戦!

久住中が駅伝九州大会で大健闘

「…感動をありがとう」→校内には手づくりの横断幕。学校ぐるみの連帯感が伝わる



11月15日、「第61回男子大分県中学校駅伝競走大会」が大分市で開催され、久住中学校（内川和徳監督）は、1時間4分29秒のタイムで準優勝に輝き、「第33回男子九州中学校駅伝競走大会」出場を果たしたのです。

この好成绩の裏にはひとつのドラマがありました——

出場した男子生徒は14名。全校生徒数57名のうち男子生徒はわずか22名で、3分の2が出場メンバーです。

昨年、久住中は市内の予選大会で敗退。実は、その翌日から今年の大会に向けて、生徒たちは練習をスタートしました。

久住中の驚くべきことは、正式な「陸上部」が存在しません。各自の部活が終了してから、駅伝の練習を始めるそうです。練習場所は全国の名だたるランナーが集う、久住高原の「日本一のマラソン練習コース」。学校からは程近い、いわばホームグラウンドです。あのハードなコースでこの1年間、悔しさをバネにして、きつい練習に耐えてきたのです。

出場報告会にて、志賀哲哉校長は「わずか1年で九州大会出場まで頑張ってきた生徒を誇りに思います。おかげ様で県大会、九州大会においても大規模校と対等に渡り合えることができました。また、競技力だけではなく、本校の応援の生徒も含めて、挨拶、後片付けも一番を目指そうと団結し、いずれの大会でもお褒めの言葉をいただきました。今後もさらに高い目標を掲げて取り組んでいきます」と挨拶を述べました。

久住山の麓にある小さな学校の生徒57名が巻き起こした奇跡。そして、在校生の“頑張り”は伝統として、未来へと引き継がれていくことでしょう。



竹田市立久住中学校（駅伝出場者）

校長 志賀 哲哉

監督 内川 和徳

コーチ 安東 大暁、三浦 祐一

〔1区〕中山 瞬一（3年）〔2区〕工藤 諒大（3年）

〔3区〕佐藤 俊輔（1年）〔4区〕佐藤 大輔（3年）

〔5区〕佐藤 綾人（2年）〔6区〕吉野 誠人（3年）

大倉 利樹（3年）、志賀虎の介（3年）

細井 直紀（3年）、志賀 良輝（2年）

中村 一耀（2年）、志賀 龍真（2年）

志水 昂太（1年）、佐野 汰知（1年） 敬称略

甦った「紫根染め」が山里に活気を呼ぶ

平成25年度 竹田紫根染交流会

11月23日、志土知の農事組合法人^{むらさき}紫草の里宮農組合事務所前で「竹田紫根染交流会」が開催されました。

当日は、古代紫根染めの第一人者である吉岡幸雄先生を講師としてお招きし、組合で育てた紫草と地元の山にある樺の枝葉を灰にした媒染剤を用いて、古来より伝わる「紫根染め」を地元の方と全国からの参加者が一緒になって体験しました。

参加者は、吉岡先生から説明を受けた後、最初に絹布をお湯に漬けて染めやすくすると、15分毎に「染め」「水洗い」「媒染」「水洗い」の工程を繰り返し、きれいな紫色に染め上げていきました。

また、地元の女性たちが煮しめやだんご汁など、地元の食材を使った郷土料理を振る舞い、参加者との交流を深めました。



紫根染め体験→



↑「通っているうちに中性脂肪もコレステロールも減り、薬を飲まなくて良くなりました！」元気イッパイの直入お湯健クラブのみなさん

地域ならではの健康づくり

直入お湯健クラブが知事感謝状を受賞!

平成15年から温泉を使った健康づくりに取り組まれている「直入お湯健クラブ」（会員22名）のみなさんが「健康づくり推進優良団体」に贈られる知事感謝状を受賞しました。

同クラブでは、温泉を使った湯中運動により、生活習慣病を予防し、高齢になっても楽に動けるような健康づくりに取り組んでいます。平成15年結成、今では地域外からの参加者も増えたそうです。



郷土の植物

(298)

阿孫 久見

第106回

セントウソウ (セリ科)

山地の林縁や林内に生育する高さ20センチほどの地際から草丈の低い軟弱な感じのする多年草です。葉はすべて根生で長い葉柄があり、柄の基部はさやとなり茎を抱きます。葉は2回3出羽状複葉で小葉はさまざまな形があります。が、およそ長さ1センチ、幅が6ミリほどです。

3ミリほどの小さな5弁花を集めて咲かせます。花弁は全開せず内側に曲がっているのが特徴です。また5個の雄しべが花弁より長く突き出ています。和名の語源は不明ですが、仙洞草の漢字が当てられています。竹田では祖母山系やくじゅう山系で早春に日の当たる落葉広葉樹林の林床で観察されます。花期は3月から4月です。

今月の食育レシピ

ちよろぎの梅酢漬け

今が旬のちよろぎ。1個の種から50個も収穫できるということから、「子孫繁栄」で縁起の良いものとしてお正月に欠かせません。

竹田の特産品でありながら食べ方を知らない人が多いようなので、いろいろ試してみてください。(ちよろぎ協議会)

材料

塩漬けちよろぎ …… 1kg
 梅酢 …… 220cc
 砂糖 …… 100g
 ビーツの煮汁 (あれば) …… 200cc



作り方

1. ちよろぎをよく洗って、2～3日塩漬けし、3時間で塩抜きする。
2. 材料を樽に入れ、その中にちよろぎを漬け込む。
3. 冷蔵所に保存する。味が十分なじんだら食べ頃です。

★その他、醤油漬け、味噌漬け、甘酢漬け、粕漬け、福神漬け、キムチ漬け、ピクルスなどが可能。ちよろぎはヨーロッパでも食べられていて、いろいろなお料理に使うことができます。(食感を残したいなら、短時間の加熱で仕上げる:フライ、天ぷら、炒め物、シチュー、サラダなど。)

ちょっといい話

from 『こんにちは♡プロジェクト』

九州アルプス商工会青年部・直入支部のみなさんが「あいさつ+笑顔」運動、【こんにちは♡プロジェクト】を展開中です。

「こんにちは! 私の仕事は旅館業なので、基本的に道ですれ違う人には挨拶をしているつもりでした。しかし"意識"をしてみると「あんしは少し離れすぎちよるな」「せわしそーやし、せんほうがいいな」と言い訳をしながら意外と挨拶していない自分に気づきました。まずは私達から『こんにちは(∩∩)』それだけで、気分がいいんです!」(旅館業・首藤優作)

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日・祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

○『写真と書の二人展』

1月5日(日)～19日(日)

写真(松岡興可)と書(鳥養恭雅)のコラボレーション展示
(松岡興可 ☎63-3891)

○『刀剣展』

1月21日(火)10:00～26日(日)

刀剣等30点を展示。
(刀剣愛好会 ☎090-4989-1749)

○『紙人形展』

1月28日(火)午後～2月2日(日)

紙人形を展示。
(紙人形教室 ☎62-3315)

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

※1月3日(金)まで年始休暇のため休館します。

4日(土)は展示替えのため臨時休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお祈りいたします。

水道

水道管凍結防止のお知らせ

寒冷期となりました。水道管は、気温がマイナス3℃以下になると破裂したり、凍結して水が出なくなります。毎年この時期に、水道管の破裂事故が多く発生しています。

水が出ない等の異常がありましたら、メーターより宅内側にある副止水栓を止めて、指定給水装置工事業者に修理を依頼しましょう。副止水栓のない家庭は、修理の時、必ず取り付けてください。修理の経費については使用者負担となります。

■水道管にも冬支度を

気温が低い日は水道管の凍結防止のため、水道管にも防寒対策を行ってください。

〔ご家庭でできる防寒対策〕

水道管が直接外気に触れないよう、保温材を巻きつけ、その上からヒモでしばって固定し、保温材が濡れないようにビニールテープ等で下からすきまなく重ねて巻きます。

※保温材は、市販されているものの他に、毛布・発泡スチロール等ご家庭にあるものでも代用できます。

●お問い合わせ 竹田市水道課 ☎63-1046

支援

竹田市美しく豊かな自然環境の里づくり支援事業

市では、地域づくりの一環として、自治会または公共的な団体等が行う植樹活動に対して、桜（ソメイヨシノ・しだれ桜・山桜・八重桜）、もみじ（イロハもみじ）の苗木を支給いたします。

申請先 企画情報課、各支所いきいき市民課

申請期限 平成26年1月31日(金)

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎63-4801

年金

新成人のみなさん おめでとうございます

【20歳になったら国民年金】

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることとなります。

国民年金（基礎年金）3つのメリット

1. 老後を支えます……………老齢基礎年金
2. 病気やけがで障害の状態になったときに支えます……………障害基礎年金
3. 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます……………遺族基礎年金

世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

※20歳になった時の国民年金の手続きについては年金事務所までお問い合わせください。

●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

消費者行政

消費者行政に関する首長表明

消費者行政についてです。

近年、消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。新しい商品やサービスが登場し、私たちの生活は便利で豊かになる一方、高齢者や若者を標的とした悪質商法による消費者被害等が相次いで発生しています。

このような状況から、竹田市では平成21年度に相談窓口を開設、平成24年度に消費生活センターを設置し、相談者救済に取り組んでいます。平成24年度の消費生活相談件数は125件で平成23年度の109件に比べ約15%増加しており、相談者の年齢も若者から高齢者までと幅広くなっています。

今後も県と協力し、これまで整備した消費者相談体制の一層の充実を図るとともに、被害防止のために中高生や高齢者を対象とした啓発活動を強化し、住民皆さまの安全な生活と消費者力の向上に努めてまいります。

平成26年1月

竹田市（消費生活センター）

ご協力ありがとうございました

日本赤十字社竹田市地区奉仕団では、11月30日(土)の歳末助け合いチャリティーショー会場前で「NHK海外たすけあい」募金活動を行いました。

たくさんの市民のみなさんのご協力で、当日は55,362円の募金が集まりました。寄附していただいた募金は、世界各地で多発する自然災害や武力紛争による犠牲者の緊急救援事業などに利用される「NHK海外たすけあい」に寄附させていただきました。

入札

平成26・27年度竹田市工事等競争入札参加資格審査申請受付開始

■**受付期間** 大分県内の建設業者は、平成26年1月15日(水)から2月28日(金)まで(土・日曜・祝日を除く)とし、大分県外の建設業者及び建設コンサルタント等は、平成26年2月3日(月)から2月28日(金)まで(土・日曜・祝日を除く)とする。
郵送、または信書便での申請の場合は、2月28日消印まで有効とする。封筒に「競争入札参加資格審査申請書在中」と朱書するとともに、受付票の送付用の返信用封筒(宛名明記・切手貼付)を同封のこと。

■**受付時間** 8:30から17:00までの間
(正午～13:00の間を除く)

■**受付場所** 竹田市役所1階 入札・検査課 庶務係(郵送・信書便可)

■**有効期間** 県内及び県外建設業者は、2年間(平成28年3月31日まで)
新規の建設コンサルタント等は、1年間(平成27年3月31日まで)。

■**提出書類** 次に掲げる書類を紙ファイル、クリアファイル、またはクリップ等で綴り込みの上、一部提出のこと。(ホッチキス止めは避けること)

◇建設業者の場合

- (1) 競争入札参加資格審査申請書
- (2) 建設業許可証明書、または許可通知書の写し
- (3) 経営規模等評価結果通知書及び総合評定値通知書の写し(現在、経営事項審査を申請中の者は、審査に係る申請書類の写し(受付印のあるもの)を提出し、結果通知後速やかに通知書の写しを提出すること)
- (4) 委任状(本社委任のある場合)(任意様式)
- (5) 市税納税(完納)証明書
(市内業者、または市内に営業所がある場合のみ:法人・代表者分全て)
※ただし、平成26年1月6日以降の証明日に限るものとする。
- (6) 支店等報告書(竹田市内に支店等を有する者に限る。任意様式)

◇建設コンサルタント等の場合

- (1) 競争入札参加資格審査申請書
- (2) 経営規模等総括表(大分県様式の様式2に同じ)
- (3) 測量等実績高(大分県様式の様式3に同じ)
- (4) 有資格者数一覧表(大分県様式の様式4に同じ)
- (5) 業務実績調書(任意様式(現況報告書の写し等)、県指定様式でも可)
- (6) 技術者経歴書(任意様式(現況報告書の写し等)、県指定様式でも可)
- (7) 委任状(本社委任のある場合)(任意様式)
- (8) 市税納税(完納)証明書
(市内業者、または市内に営業所がある場合のみ:法人・代表者分全て)

※ただし、平成26年1月6日以降の証明日に限るものとする。

■**申請様式** 竹田市HPでダウンロード可能

■**その他** 竹田市が行う戸別合併処理浄化槽設置工事の競争入札に新たに参加を希望する者は、大分県に提出した特例浄化槽工事業者届出書または浄化槽工事登録申請書の写しを、環境衛生課生活排水係(☎63-1111 内線183・184)へ別途提出願います。
また、竹田市が平成26年度に発注する漏水調査業務の競争入札に新たに参加を希望する者は、竹田市水道課庶務係(☎63-1046)に問い合わせの上、本申請とは別に申請書類等を提出してください。

※詳細については竹田市ホームページで閲覧が可能です。

※【電子入札の利用者登録について】

竹田市では現在、電子入札の本格運用を実施しています。そのため竹田市が発注する入札に参加する場合には、発注機関を「竹田市」とした利用者登録が必要になります。まだ登録が完了されていない事業者は、ICカードを取得し、電子入札への登録の手続きを行ってください。

●**お問い合わせ** 竹田市入札・検査課庶務係
☎63-1111(内線107・108) FAX63-1141

健診

竹田市国民健康保険加入者の方へ 特定健診は2月末までです!

竹田市国民健康保険では特定健診を自己負担無料(ただし、年度内1回のみ)で行っています。特定健診は、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的とした健診で、通院中の方も対象となります。

受診券の有効期限は平成26年2月28日までです。まだ受診していない方は早めの受診をお願いします。

○**対象者**: 竹田市国民健康保険に加入している30～74歳の方

○**健診内容**: 問診、血圧測定、尿検査、腹囲、身長、体重、血液検査、診察

※医師が必要と認めた場合には、貧血、心電図、眼底検査

※竹田市独自でクレアチニン(腎機能)・尿酸(痛風)の検査も実施しています。

○**健診を受ける際に持参するもの**: 受診券と保険証

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ 健康診査は受けましたか?

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため、健康診査を実施しています。

受診券の有効期限は平成26年3月31日までです。すでに生活習慣病等の治療を定期的にされている方や、本年度特定健診、またはそれに相当する健診を受診された方は、必ずしも受診する必要はありません。

○**健診を受ける際に持参するもの**

健康診査受診券と後期高齢者医療被保険者証

●**お問い合わせ** 大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771 竹田市保険課 ☎63-1111(内線135・136・137)

農業

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書は
1月9日(木)までに提出を！

竹田市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、農家の皆さんから提出された申請書に基づき、農業委員会委員選挙人名簿を作成しています。

農業委員会委員の任期は3年で選挙により選ばれます。今年は改選年です。(7月19日任期満了)

有権者の要件は下記のとおりですが、選挙人名簿に登録されていなければ選挙権を有しませんので、要件を満たす方は申請書を提出してください。

***申請資格のある人** ※次の3つの要件を全て備えていること。

- ①竹田市に住所を有する者。
- ②年齢が満20歳以上の者。(平成26年3月31日現在で年齢が満20歳に達する者)
- ③(ア) 10アール以上の農地の耕作を営む者。
(イ) 耕作の業務を営む者の同居の親族、または同居の親族の配偶者であって年間概ね60日以上耕作に従事している者。

***提出期限** 1月9日(木)まで自治会長に提出してください。

●お問い合わせ 竹田市選挙管理委員会事務局 ☎63-1111 (内線360) 竹田市農業委員会事務局 ☎63-1111 (内線282)

みんなでなくそう！農林業機械作業死亡事故

農林業の作業では、作業機械による事故が多発しており、市内でも死亡事故が発生しています。日ごろから事故防止を念頭に置いて作業をしましょう。

【事故防止のポイント】

- ①自分と周囲の安全対策と安全の確認
 - ・作業箇所や農道の安全確認、周囲に人がいないか、常に確認
 - ・作業中はヘルメットや防護メガネを着用
 - ・機械の無理な操作をしない
 - ・作業中の機械や人に近づかない
 - ・木の伐採時は、周囲や伐採方向に人がいないか確認
- ②無理のないゆとりのある作業実施
 - ・余裕のある作業計画を作成
 - ・休息しながら作業を行う
- ③機械の整備点検の徹底
 - ・整備点検時は、必ずエンジン停止
- ④もしものために…
 - ・作業場所や作業時間を家族に知らせておく
 - ・作業者は緊急連絡できるよう携帯電話を持参する

●お問い合わせ 竹田市農政課・林業振興室 ☎63-4805

農業用廃プラスチック類は法律で適正な
処理が義務づけられています！

◎回収当日は、印鑑が必要になります。

◎回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋(ビニール)、育苗用ポット、農薬のプラスチック製空容器など

回収日程 農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

| 地域 | 日時 | 場所 |
|-----|---------------------------------|------------|
| 荻地域 | 平成26年 1月23日(木) 9:00～15:00 | 竹田市荻堆肥センター |

※時間内での持ち込みをお願いします。

●お問い合わせ 大分県農協竹田事業部園芸課 ☎63-1224 竹田市農政課 ☎63-4805

住宅

公営住宅の入居者を募集します

一般住宅の募集

【竹田地域】玉来第1団地：1戸(単身可) / 玉来第2団地：1戸(単身可) / 下矢倉団地：1戸

【久住地域】桐迫住宅：1戸(単身可)

申込資格 ・世帯全員の合計所得が政令月収15万8千円以下の方(状況に応じて異なります) ・現に住宅に困っていることが明らかな方 ・市税等の滞納のない方 ・入居者、同居する親族が暴力団員でない方

随時募集中の住宅

【竹田地域(一般住宅)】県営豊岡住宅、竹田地域(特定公共賃貸住宅)、七里団地(35歳以下の単身のみ)、七里第2団地(35歳以下の単身のみ)

申込方法 竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内)または各支所産業建設課に備え付けの「入居申込書」に必要な事項を記入の上、提出してください。

募集期間 1月10日(金)～1月24日(金)

抽選 1月29日(水) 10:00～(市本庁舎)

入居条件 入居時に敷金(家賃額の3か月分)の納付および連帯保証人(原則として市内在住者)2名必要

入居時期 2月中旬頃

●お問い合わせ 竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内) ☎63-4400 ※土・日・祝日を除く(火・木は午後7時まで受付)

19 食育の日

- ・萩の里温泉休館日
- ・豊肥成牛市場 9:30～せり開始(豊肥家畜市場)
- ・ふるさとの画家・白壁康記念絵画展オープンングゼレモニー 9:30～(久住公民館機能回復訓練室)～1/26(日)まで

20

- ・水琴館『刀剣展』～1/26(日)
- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

21

- ・ふるさと竹田に強くなろう!! 奥豊後ふるさと竹田の一と市民講座～サフラン②～生産高倍増の可能性を探る 14:00-16:00 受講料(新規のみ・テキスト代)1000円(講師)前原文之氏(萩支所産業建設課職員)(竹田創生館)※2
- ・3歳児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター)※15時30分終了予定
- ・おはなしルーム 13:20～(竹田幼稚園えほんのへや)

22

- ・歴史資料館特別展『生誕150年 田近竹郎』～3/16(日)まで
- ・竹田温泉花水月休館日 13:30-15:30(久住保健センター):要予約(☎63-3346)

23

- ・おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場)※要予約:文化財課 ☎63-4818

24

- ・2014年2月の予定
- 2/3(月) 平成26年度入園説明会及び面接 15:00-17:00(竹田幼稚園・南園幼稚園・直入幼稚園)
- 2/4(火) おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- 2/5(水) こころの健康相談 13:30-15:30(直入保健福祉センター)要予約(☎63-3346)
- 2/8(土) 童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館(このおうち))
- 2/11(火) おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

25



26

- ・文化財防火デー
- ・文化財防火訓練 7:30～(豊栄堂)
- ・公開保育並びに日曜参観 9:00-11:30(直入幼稚園)
- ・第21回B&G財団会長杯争奪直入海洋センター室内綱引き大会 9:30～(竹田市直入B&G海洋センター体育館)
- ・日本臨床心理士会・大分県臨床心理士会主催「第15回こころの健康電話相談」9:00-17:00 ※相談料無料 ☎0977-27-9151

27

- ・水琴館『紙人形展』～2/2(日)
- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター):要予約(☎63-3346)

28

- ・竹田温泉花水月休館日
- ・平成26年第2回竹田市農業委員会総会 13:30～(竹田市役所本庁3階委員会室)

29

- ・5歳児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定

30

- ・竹田温泉花水月休館日
- ・平成26年第2回竹田市農業委員会総会 13:30～(竹田市役所本庁3階委員会室)

31

- ・【納期】国民健康保険税7期、介護保険料・後期高齢者医療保険料7期

32

- ・2014年2月の予定
- 2/3(月) 平成26年度入園説明会及び面接 15:00-17:00(竹田幼稚園・南園幼稚園・直入幼稚園)
- 2/4(火) おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- 2/5(水) こころの健康相談 13:30-15:30(直入保健福祉センター)要予約(☎63-3346)
- 2/8(土) 童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館(このおうち))
- 2/11(火) おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

お知らせ 陽日の里「名水茶屋」平成25年12月2日(明)から平成26年3月中旬まで冬季休業期間中です。

竹田温泉「花水月」の年末年始のお知らせ

12月27日(金)～1月8日(水)休業せず営業します

| 通常営業時間 | 12月30日(月) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～22:00 |
|--------|---|
| 特別営業時間 | 12月31日(火) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～21:00 1月1日(水) [大浴場] 6:00～21:00 (1階の朝風呂は致しません) 1月2日(木) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～21:00 1月3日(金) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～21:00 1月4日(土) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～21:00 |
| 通常営業時間 | 1月5日(日) [朝風呂] 6:00～8:30 [大浴場] 11:00～22:00 |

* 露天風呂は12月28日(土)～1月5日(日)の期間営業致します。 @竹田温泉花水月 ☎64-1126

1月行政相談員による行政相談所の開設一覧

| 地域 | 相談日 | 開催時間 | 開催場所 |
|----|----------|-------------|-------------------|
| 竹田 | 1月15日(水) | | 竹田市総合社会福祉センター 相談室 |
| 萩 | 1月16日(木) | 10:00～12:00 | 萩支所 1階厚生室 |
| 久住 | 1月15日(水) | | 久住公民館 健康相談室 |
| 直入 | 1月15日(水) | | 直入支所 小会議室 |

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで
(竹田)小河晴義☎62-3662、(萩)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊☎76-1304、(直入)児玉龍明☎75-2426

新春たこあげ大会

家族みんなで日本古来の遊び「たこあげ」でお正月を楽しみましょう。か。誰でも参加できます。

日時 1月3日(金) 9:30開会(9:00受付)

場所 竹田市総合運動公園駐車場

参加料 300円(材料費・保険料含む)

内容 みんなでたこを作り、たこあげを楽しみます(各賞・参加賞あり)。終了後は「ぜんざい」を食べて1年の健康を祈願します。

●主催・お問い合わせ 竹田市レクリエーション協会 ☎62-4861

「第36回川合尚武旗竹田職域・クラブ駅伝競走大会」参加募集

日時 1月18日(土) 開会式13:30 スタート14:30

場所 竹田市総合運動公園

主催 竹田市陸上競技協会

コース 竹田市陸上競技場スタート・フィニッシュの周回(5区間)

申込締切 1月10日(金)

☆竹田市陸上競技協会ホームページ <http://sports.geocities.jp/bmcfb817/>

今年の冬における「節電」のご協力をお願い

今年の冬は昨年を引き続き電力の需給は厳しい状況が予想されます。以下のとおり、節電のご協力をお願いします。

○期間 平成25年12月2日(明)から平成26年3月31日(月)の平日

○時間帯 8:00～21:00 (特に8:00～11:00、17:00～20:00は重点的な節電をお願いします)

○内容 生活や健康に支障のない範囲でご協力をお願いします。

※緊急時には告知放送で周知致します。

税 務

固定資産税の申告・届出について

固定資産税は、毎年1月1日の時点で土地・家屋・償却資産を所有している方（土地・家屋は、登記簿上の所有者）にかかります。

◎償却資産の申告

償却資産「土地・家屋・車両（自動車税・軽自動車税）が課税されるもの以外^{※1}の事業（農・工・商業等）の用に使用している資産で、その償却費が所得税法、または法人税法で経費や損金に算入されるもの」の所有者は、毎年1月1日現在所有している償却資産について、その名称・数量・取得年月・取得価額・耐用年数等を申告することが法律で義務づけられています。^{※2} 償却資産の所有者は、申告期限が平成26年1月31日（金）までとなっていますので、必ず申告書を提出してください。

※1 道路運送車両法上の大型特殊自動車は、陸運局への登録の有無にかかわらず償却資産に該当します。

※2 申告書受理後、地方税法にもとづいて実地調査・簡易調査（固定資産台帳を郵送していただく調査）を行うことがありますので、ご協力をお願いします。

詳細については竹田市税務課資産係（☎63-1111〔内線123・124・128〕）までお問い合わせください。

4月1日から消費税が5%から8%に引き上げられます

消費税法改正等に関するお知らせ

消費税法等の一部が改正され、平成26年4月1日から「消費税及び地方消費税」の税率が、5%から8%に引き上げられることとされました。

主な改正内容は次のとおりです。

- 1 消費税収入の用途が明確化されました。
 - 2 消費税率を引き上げることとされました。
 - 3 特定新規設立法人に係る事業者免税点制度の不適用制度が創設されました。
 - 4 任意の中間申告制度が創設されました。
 - 5 税率引上げに伴う経過措置が設けられました。
- ※ 経済財政状況の激変にも柔軟に対応する観点から、消費税率引上げの前に、経済状況等を総合的に勘案した上で、消費税率の引上げの停止を含め所要の措置を講ずることとされています。

国税庁においては、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）のトピック欄に「消費税法改正のお知らせ（社会保障と税の一体改革関係）」の特集ページを設け、改正内容等の広報・周知を行っていますので、ご覧ください。

なお、消費税法等の主な改正内容を記載した「消費税法改正等のお知らせ」（リーフレット）についても、各税務署の窓口にて備え付けております。

詳しくは最寄りの税務署（改正消費税相談コーナー）にお尋ねください。竹田税務署（☎0974-63-3141）※自動音声案内に従い、「2」番を選択してください。

教 育

「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）をご案内します

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。学生、生徒お1人につき300万円以内を、固定金利〔年2.35%（平成25年11月14日現在）、母子家庭の方または世帯年収（所得）200万円（122万円）以内の方の利率は年1.95%（平成25年11月14日現在）〕で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

【教育ローンコールセンター】

0570-008656（ハローコール）

労 働

平成26年度「均等・両立推進企業表彰」公募します

厚生労働省では、女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組（ポジティブ・アクション）及び仕事と育児・介護との両立支援のための取組を推進している企業を対象に「均等・両立推進企業表彰」を実施しています。

・均等・両立推進企業表彰（厚生労働大臣最優良賞）

・均等推進企業部門

（厚生労働大臣優良賞、労働局長優良賞・奨励賞）

・ファミリー・フレンドリー企業部門

（厚生労働大臣優良賞、労働局長優良賞・奨励賞）

*公募期間 平成26年1月1日～3月31日まで

*詳細は大分労働局ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ

大分労働局雇用均等室 ☎097-532-4025

募 集

平成26年度大分県立農業大学校「就農準備研修」の研修生募集

1. 目的 県内の農業法人等に就職を希望する人及び県内で就農を希望する人等を対象に、栽培管理技術や経営管理知識を学ぶことができる研修を実施し、農業への理解を深めるとともに、就農に対する意欲を喚起し、新たに就農する人の確保につなげる。

2. 研修コース等

| コース名称 | 研修期間 | 定員 | 申込期間 | 選考試験 |
|----------------|--------------------------|-------------------|------------------------------|---------------|
| 長期コース | 4/10（木）～H27.3/9（月） | 20名（一般5名、職業訓練15名） | 1/17（金）～2/24（月） | 3/11（火）13:30～ |
| 中期コース | 7/10（木）～H27.3/9（月） | 5名（職業訓練のみ） | 4/18（金）～5/30（金） | 6/10（火）13:30～ |
| 随時コース | 3か月以内（5/1（木）～12/25（木）の間） | 5名（一般のみ） | 4/1（火）～9/16（火）（随時受付・満員時欠員待ち） | 面接のみ（随時実施） |
| 通信講座 中級者コース | 9/29（月）～H27.3/13（金） | 20名 | 7/1（火）～8/25（月） | 申込書による書類選考 |
| 通信講座 入門コース | 5/19（月）～9/1（月） | 20名 | 3/3（月）～4/21（月） | 申込書による書類選考 |

◇選考試験は、適性試験及び面接により大分県立農業大学校で実施する。

3. 研修概要

（1）時間 研修時間は、8:45～16:00まで

（2）内容

| | 農業実習 （栽培・農業機械） | 基礎講座 | 農家研修 （2週間） | トラクター 免許取得研修 |
|-------|-------------------|------|---------------|-----------------|
| 長期コース | ○ | ○ | 2回 | ○ |
| 中期コース | ○ | ○ | 1回 | ○ |
| 随時コース | ○ | ○ | - | - |

4. 実習品目 野菜（大分県の戦略品目を主体とする）
◇夏秋ピーマン、夏秋トマト、白ねぎ、こねぎ、その他野菜

5. 研修費 長期・短期・随時コースは月額3,000円。通信講座は無料。（テキスト代は各自で購入となります）

●お問い合わせ 大分県立農業大学校 研修部（豊後大野市三重町赤嶺）☎0974-22-7583

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00～21:00

※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

| 当番日 | 医療機関 | 電話番号 |
|------------|---------------|--------------|
| 1月1日(水) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 1月2日(木) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 1月3日(金) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 1月4日(土) | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| 1月5日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 1月11日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 1月12日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 1月13日(月・祝) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 1月18日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 1月19日(日) | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 1月25日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 1月26日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 2月1日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 2月2日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院 (☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 (☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック (☎ 0974-22-6333) <http://www.sekaiikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所 (☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

※1月4日土曜日は休診とさせていただきます。

○大分県豊肥保健所 (☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。

また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

| 当番日 | 医療機関 | 電話番号 |
|------------|-----------------|--------------|
| 1月1日(水) | まつもと歯科クリニック(竹田) | 0974-62-2400 |
| 1月2日(木) | 竹田市荻歯科診療所(荻) | 0974-68-3263 |
| 1月3日(金) | 久住加藤病院歯科診療部(久住) | 0974-76-0008 |
| 1月5日(日) | 長湯ごとう歯科(直入) | 0974-75-3001 |
| 1月12日(日) | 竹下歯科医院(竹田) | 0974-62-2662 |
| 1月13日(月・祝) | 高山歯科医院(竹田) | 0974-63-2561 |
| 1月19日(日) | 長湯ごとう歯科(直入) | 0974-75-3001 |
| 1月26日(日) | 歯科筑紫医院(久住) | 0974-76-0024 |

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

保育園(所)・放課後児童クラブ

平成26年度竹田市認可保育園(所)入所及び放課後児童クラブ利用の申込み受付について

平成26年度の認可保育園(所)への入所申し込み受付及び放課後児童クラブの利用申し込み受けをそれぞれ行います。

保育園(所)の申込書類は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各保育園(所)に、放課後児童クラブの申込書は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各放課後児童クラブにあります。

受付期間 締切日が異なりますのでご注意ください。

○保育園(所) 1月6日(月)～31日(金)

○放課後児童クラブ 1月6日(月)～24日(金)

※詳しくは班回覧の案内チラシをご覧ください。

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎63-4811

荻支所いきいき市民課 ☎68-2211

久住支所いきいき市民課 ☎76-1111

直入支所いきいき市民課 ☎75-2211



◇たけた市民チャンネル平成26年1月番組情報

第9回 歳末助け合いチャリティーショー

【放送日】

午前の部 1月4日、11日、18日、25日、2月1日 土曜日午後8時～

午後の部 1月5日、12日、19日、26日、2月2日 日曜日午後8時～

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。

平成26年1月 岡の里ふるさとUターン情報

| 事業所名 | 事業所の内容 | 求人職種 | 求人数 | 賃金 | 備考(資格等) |
|---------------------------------|--|--------------------|-----|------------|--------------------|
| アクサ生命保険株式会社 大分営業所竹田駐在 | 生命保険業 | 商工会議所共済・福祉制度推進スタッフ | 1 | 21～24万 | 幹部候補 |
| | | 商工会議所共済・福祉制度推進スタッフ | 2 | 15～18万 | |
| 旭食品工業株式会社 大分工場 | 漬物製造 | 野菜つけ物工 | 3 | 13万 | |
| 医療法人 健伸会 ケアホーム 「五つの実」 | 介護福祉事業(短期入所生活 介護の施設) | 介護職 | 2 | 12.1～17.7万 | 介護福祉士またはヘルパー2級 |
| | | 介護職 | 2 | 12.1～17.7万 | ヘルパー2級以上 |
| | | 正・准看護師 | 4 | 13.9～20.3万 | 看護師(正・准) |
| 社会医療法人社団 大久保病院 | 医療・介護老人保健施設 グループホーム他介護保険サ- ビス関連事業 | 薬剤師 | 2 | 29.1～41.1万 | 薬剤師 |
| | | 正看護師 | 2 | 20.6～30.1万 | 正看護師 |
| | | 介護福祉士 | 2 | 14.8～23.1万 | 介護福祉士 |
| 社会福祉法人 偕俸社(悠々居) | 特別養護老人ホーム・デイサービス事業 ショートステイ事業・グループホーム | 正・准看護師 | 1 | 16.5～18.4万 | 正・准看護師 |
| | | 介護職 | 2 | 14.8～15.8万 | |
| 株式会社 大丸建設 | 総合建設業(土木・建築・舗装 等) | 土木施工管理技士 | 1 | 25～35万 | 一級土木施工管理技士 |
| | | 土木施工管理者 | 2 | 20～30万 | |
| 医療法人 雄仁会(加藤病院・ 岡の苑・和の郷・木もれ陽) | 医療・介護保険業等 認知症対応型グループホーム和の郷 有料老人ホーム木もれ陽 | 正看護師 | 1 | 21.6～27万 | 正看護師 |
| | | 准看護師 | 1 | 16～21.5万 | 准看護師 |
| | | 介護補助 | 2 | 12.9万 | ヘルパー2級 |
| 有限会社 工藤商店 | 新建材等の販売及び飲食業 | 配管技士 | 1 | 15～25万 | 管工事施工管理技士・浄化槽設備士 |
| | | 大工 | 1 | 19.2～36万 | 建築大工技能士2級 |
| | | 配管工見習 | 1 | 12.5～20万 | |
| 社会福祉法人 孝寿福祉会 (美晴が丘・荻の苑) | 特別養護老人ホーム・短期入所生活介護 老人通所介護・訪問介護・居宅介護支援 配食サービス | 看護員(正・准看護師) | 1 | 15.5～30万 | 正・准看護師 |
| | | ケアワーカー(介護員) | 2 | 14.3～22万 | 介護福祉士資格所持者優遇(荻の苑) |
| | | ケアワーカー(介護員) | 2 | 14.3～22万 | 介護福祉士資格所持者優遇(美晴が丘) |
| 株式会社 高山組 | 土木・舗装・建築・管工事等の総合建設業 | 土木施工管理者 | 3 | 23～40万 | 土木施工管理技士資格所持者優遇 |
| 一般社団法人 竹田市医師会 (竹田医師会病院) | 病院 | 正看護師 | 5 | 21～25.3万 | 正看護師 |
| | | 准看護師 | 2 | 16～18.8万 | 准看護師 |
| | | 看護補助者 | 3 | 13.5～14.5万 | 介護福祉士・ヘルパー2級資格者優遇 |
| 株式会社 友岡建設 | 総合建設業・コンクリート製品 製造販売 | 土木技術士 | 2 | 20～33万 | 1級または2級土木施工管理技士 |
| | | 土木作業員 | 5 | 15～25万 | |
| 株式会社 友繁建設 | 土木建築業 | 土木施工管理技術者 | 1 | 20～33万 | 1級又は2級土木施工管理技士 |
| | | 重機オペレーター | 1 | 14.4～24万 | 車両系建設機械 |
| | | 土木作業員 | 1 | 14.4～24万 | |
| 株式会社 藤信 | 総合建設業 | 事務員 | 1 | 12～15万 | |
| | | 土木技術者 | 1 | 15～30万 | 土木施工管理技士2級以上 |
| | | 水道配管士 | 1 | 17.5～30万 | 経験者 |
| 株式会社 長湯歴史温泉伝承館 | 入浴施設・バイキングレストラン・ イベントの企画運営・簡易宿泊施設 | レストランホールスタッフ | 2 | 11～15万 | |
| 株式会社 松井組 | 総合建設業 携帯販売 書店 業務 | 調理スタッフ | 1 | 11～15万 | |
| | | 携帯電話販売員 | 1 | 13.5～15万 | |
| | | 土木施工管理技士 | 1 | 20～33万 | 2級土木施工管理技士 |
| | | 建築技術者 | 1 | 20～33万 | 2級建築施工管理技士 |
| 株式会社 レゾネイト | ホテル業 | レストランサービス担当 | 2 | 15～20万 | |
| | | 和食調理人 | 1 | 15～20万 | 経験者優遇 |
| | | フロントサービス担当 | 1 | 15～17万 | |

求 人

竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

①准看護師 1人15～24万円 ②一般作業員 1人12.6万円 ③技術見習い 1人15～18万円 ④店内販売員 1人12.3～15万円 ⑤レストランシェフ 1人22～27万円 ⑥建設機械整備 1人14.9～34万円 ⑦運転手 3人20～35万円 ⑧看護補助者 1人12万円 ⑨自動車塗装工 1人18万円 ⑩栄養士又は調理師 1人13.6～14万円 ⑪調整作業員 3人13.2万円 ⑫交通警備員 5人16.2～22.5万円

〔パート求人(時給)〕 ⑬ホームヘルパー 2人1100～1300円 ⑭保育スタッフ 3人780円 ⑮事務員 1人750～875円 ⑯菓子製造販売 1人750～850円 ⑰清掃員 1人700～750円 ⑱洗浄・片付け 2人680～700円 ⑲世話人 2人800円 ⑳商品のレンタル・販売 3人750～900円 ㉑調理補助員 2人850円 ㉒介護職員 3人1000円 ㉓パソコン入力担当者 2人700円 ㉔配車係 1人664円